令和 6年 小学部 6年(Ⅱ課程A)生活科 年間指導計画

		令和 6年	小字部 6年(Ⅱ課程A) 生活科 年间	指导計画
	立数 4時数	児童生	徒について	担当者	教科書/副教材
320		6年	生 12名		
			力)思考力、判断力、表現力等 (表)思考力、判断力、表現力等 (
		(知及技)活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それわり等に気付くとともに、生活に必要な習慣や技能を身に付けるようにする。(小3段階)(思判表力)自分自身や身の回りの生活のことや、身近な人々、社会及び自然と自分との関わりに理解し、考えたことを表現することができるようにする。(小3段階)(学・人)自分のことに取り組んだり、身近な人々、社会及び自然に自ら働きかけ、意欲や自信をもんだり、生活を豊かにしようとしたりする態度を養う。(小3段階)			
学期	時 数	 単元・題材の目標 	単元・題材の評価規準	単元·題材名	 単元・題材の活動内容
一学期	20	なに伝えることができる。 (小3段階) (学・人)身近な植物を育 て、成長や変化に関して意	ようにしている。 (思・判・表)安全や防災に関わる知識や技能を、自ら進んで身に付けようとしている。 (主学)積極的に学習に取り組み、日常生活に生かそうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。 (知・技)身近な植物の栽培を通して、触ったり、嗅いだりして関心を持っている。	てよう	·安全のルール、場所や場面ごとの危険予測。交出導。避難訓練。 ・ネギ、る。 ・各野菜の育て方、収穫・分かれて調べ、発表する。 ・野菜を収穫したら、調理して食べてみる。 理して食べてみる。
	30	でやり遂げることができる (小3段階) (思判表力)身の回りの作業 や役割に関心を持ち、気づ	(主学)自分の作業や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしている。 【評価資料】	自分の役割をがんばろう	・係活動、給食当番・コーポレーションタイム

きる。(小3段階)

	20	(知及技)身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方などについて知ることができる。(小3段階)(思判表力)身の回りにある社会の仕組みや公習を通して、調べできる。(小3段階)とができる。(小3段階)で、公共施設を利用することができる。(小でき、生活の中で活用しようとすることができる。(小3段階)	組みや公共施設の使い方などについて知ろうとしている。(思・判・表)身の回りにある社会の仕組みや公共施設に関して、調べ学習を通して名称や特徴を知り、表現しようとしている。(主学)校外学習を通して、公共施設を利用することができ、生活の中で活用しようとしている。【評価資料】活動の様子で評価する。	j	・校外学習(こどもの 国) ・事前事後学習
		(知及技) 共同作業における作業分担や役割がわかる。(小3段階) (思判表力) 積極的に集団活動に参加し、簡単なででを3。(小3段階)(学・人、意知では、できる。(小3段階)できる。(小3段階)できる。(小3段階)できる。(小3段階)できる。(小3段階)のの仕組みや働きに気ができる。(小3段階)のの仕組みや働きに気付し、思判表力) 身の回りにあるものの仕組みや働きに気付	としている。【評価資料】 活動の様子で評価する。 (知・技) おもちゃの仕組みや働きについて関心を持っている。 (思・判・表) 風やゴムのおも ちゃの仕組みや働きに気付き、	がお行 がまる がっぱい がっぱい がっぱい がっぱい がっぱい がい	・積極的に活動に参加 し、自分の役割を果た す。 ・修学旅行に関する活 動やその過程において。 意欲や自信に繋がる。 ・ゴムの力を利用した コップのおもちゃて気 び、動く仕組みに気づ く。 ・風車を外と室内で遊 んで、違いを比べる。
二学期	20	き、関心を持って遊ぶことができる。(小3段階) (学・人)風とゴムの学習を通して、日常生活で遊びとして取り入れ、それを工夫しよ (知及技)身の回りの生命や自然について関心をもつことができる。(小3段時の回りにあれたなによった)身の回りにあれたなになるのにあれたなになることができる。(小3段	て、日常生活で遊びとして取り 入れ、工夫して遊ぼうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。 (知・技)身近な植物の栽培を 通して、触ったり、嗅いだりして 関心を持っている。	苗を植えよう·育 てよう	んて、違いを比べる。 ・ジャガイモを育てる。 ・ジャガイモの育て方、 収穫時期等をグループ 別に分かれて調べ、発表する。

	25	(知及技)金銭の扱い方などの知識や技能を身に付けることができる。(小3段階)(思判表力)簡単な買い物に関心を持ち、考えたことを表現することができる。(小3段階)(学・人)簡単な買い物学習に関して意欲や自信を持って学ぶことができる。(小3段階)	(知・技) 金銭の種類やその組み合わせを理解しようとしている。 (思・判・表) 簡単な買い物や、買い物の計画をしている。 (主学) 意欲的に活動に参加している。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	買い物をしよう	・近隣のコンビニエンス ストアなどで買い物をする。・提示された金額を支払う。
	25	社会の仕組みや公共施設に関して、調べ学習を通して名称や特徴を知り、表現することができる。(小3段階)(学・人)校外学習を通して、公共施設を利用することができ、生活の中で活用しようとすることができる。(小3段階)	(知及技)身の回りの社会の仕組みや公共施設の使い方などについて知ろうとしている。(思・判・表)身の回りにある社会の仕組みや公共施設に関して、調べ学習を通して名称や、さいる。(主学)校外学習を通して、公共施設を利用することができ、生活の中で活用しようとしている【評価資料】活動の様子で評価する。	校外学習へ行こう	·校外学習(那覇空港) ·事前事後学習
	40	でやり遂げることができる (小3段階) (思判表力)身の回りの作業 や役割に関心を持ち、気づ いたことを表現することがで きる。(小3段階) (学・人)自分の作業や役割 に意欲を持って学んだり、生 活に生かそうとすることがで きる。(小3段階)	活動の様子で評価する。	卒業記念の作品をつくろう	·卒業記念製作
三学期	20	や技能を身に付けることが できる。(小3段階)		じゃがいもを収 穫して調理しよ う	・じゃがいもを収穫する。 ・じゃがいもを切ったり、 レンジで調理したりする。 ・育ててきたじゃがいも の味を味わう。

(知及技)金銭の扱いなど	(知・技)おつりや両替を体験す	買い物学習に	・近隣のショッピング
に関心を持つことができる。	るなどして、金銭の扱いに関心	行こう	モールなどで買い物を
(小3段階)	を持っている。		する。
(思判表力)日常生活の中	(思・判・表)買い物学習時、自		・予算内で材料を買う
で、金銭の価値がわかり、扱	ら考え、金銭を扱おうとしてい		ための計画を立てる。
いに慣れる。(小3段階)	る。		・提示された金額を支
(学・人)予算内での買い物	(主学)予算内で全ての材料を		払う。
について理解し、活動に積	買うための計画について理解		
極的に参加している。(小3	し、活動に積極的に参加しよう		
段階)	としている。		
	【評価資料】		
	活動の様子で評価する。		
(知及技)学校行事の予定	(知・技)卒業式の日程につい	卒業式の練習	・卒業式練習、リハーサ
について、関心を持つことが	て、関心を持ち、その意味や日	をしよう	ル
できる。(小3段階)	程がわかろうとしている。		
(思判表力)学校行事の予	(思・判・表) 学校行事の予定		
定がわかり、見通しを持って	がわかり、見通しを持って行動		
行動しようとすることができ	しようとしている。		
る。(小3段階)	(主学)卒業式の流れがわか		
(学・人)卒業式の流れを確	り、式に意欲的に取り組もうとし		
認し、卒業式での行動の仕	ている。		
方を理解し、意欲的に取り	【評価資料】		
	【評価資料】 活動の様子で評価する。		
	に関心を持つことができる。 (小3段階) (思判表力)日常生活の中 (思判表力)日常生活の中 (思大かり、日常生活の中 (思大かり、 (小3段階) (学・人)予算し、活動に付 (学・人)でできる。(小3段階) (知及技)学校でもる。(小3段階) (思判表力)学校でもる。(小3段階) (思判表力)とすることができる。(小3段階) (京動しようと階) (学・人)卒業式の流れを確	に関心を持つことができる。 (小3段階) (思判表力)日常生活の中で、金銭の価値がわかり、扱いに慣れる。(小3段階) (学・人)予算内での買い物について理解し、活動に積極的に参加している。(小3段階) (学・人)学校行事の予定について、関心を持つことができる。(小3段階) (思判表力)学校行事の予定について、関心を持つことができる。(小3段階) (思判表力)学校行事の予定にから、(小3段階) (思判表力)学校行事の予定について、関心を持つことができる。(小3段階) (思判表力)学校行事の予定がわかり、見通しを持って行動しようとすることができる。(小3段階) (思判表力)学校行事の予定がわかり、見通しを持って行動しようとすることができる。(小3段階) (学・人)卒業式の流れを確	に関心を持つことができる。 (小3段階) (思判表力)日常生活の中で、金銭の価値がわかり、扱いに慣れる。(小3段階) (学・人)予算内での買い物について理解し、活動に積極的に参加している。(小3段階) (学・人)学校行事の予定について、関心を持つことができる。(小3段階) (思判表力)学校行事の予定にかわり、見通しを持って行動しようとしている。 (思判表力)学校行事の予定がわかり、見通しを持って行動しようとすることができる。(小3段階) (思判表力)学校行事の予定がわかり、見通しを持って行動しようとすることができる。(小3段階) (思判表力)学校行事の予定がわかり、見通しを持って行動しようとすることができる。(小3段階) (学・人)卒業式の流れを確に対し、会議の扱いに関心を持つまる。 (思・判・表)買い物学習時、自ら考え、金銭を扱おうとしていて理解し、活動に積極的に参加しようとしている。 (評価資料】活動の様子で評価する。 (知・技)卒業式の日程について、関心を持ち、その意味や日程がわかろうとしている。 (思・判・表)学校行事の予定がわかり、見通しを持って行動しようとしている。 (主学)卒業式の流れがわかり、式に意欲的に取り組もうとし、

令和 6年 小学部 6年(Ⅱ課程B)生活科 年間指導計画

		令和 6年	小学部 6年(Ⅱ課程B)生活科 年	間指導計画
単位数 /配当時数		児童生徒	について	担当者	教科書/副教材
32	22	6年生	: 1名		
		及技)知識及び技能 (思判表力 及技)知識及び技能 (思·判·表)思考力、判断力、表現力等(生	学・人)学びに向った。	かう力・人間性等
年間目標		(知及技)活動や体験の過程にわり等に気付くとともに、生活に(思判表力)自分自身や身の回理解し、考えたことを表現するこ(学・人)自分のことに取り組んなんだり、生活を豊かにしようとし	:必要な習慣や技能を身に付け りの生活のことや、身近な人々、 :とができるようにする。(小3段) だり、身近な人々、社会及び自然	るようにする。(小 社会及び自然と 皆) ミに自ら働きかけ、	3段階) 自分との関わりについて
学 期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元·題材名	単元・題材の活動内容
	10	(グ・人) 身を守る適切な行動 に気付き、意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしたりする ことができる。(小 段階)	(知及技)身の回りの安全に関わる知識や技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)安全や防災に関わる知識や技能を、自ら進んで身に付けようとしている。 (主学)身を守る適切な行動に気づき、意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	安全な生活	・安全のルール、場所や場面ごとの危険を知る。交通 安全指導。避難訓練。
一学	20	(知及技)身の回りの生命や自然について関心をもつことができる。(小1段階)(思判表力)身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができる。(小1段階)(学・人)身近は物を育て、成長や変化だり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小1段階)	(知・技) 身近な植物の栽培 を通して、触ったり、嗅いだりし て関心を持っている。 (思・判・表) 身近な植物の成 長過程でて、みんなに発表に調べて、みんなに発表ででで、みんなに発力を育り身近な植物を育なに気付き、楽しもうとに関心を持ち、楽しもうとにでいる。 【評価の様子で評価する。	苗を植えよう・育てよう	・ネギ、ミニトマトなどを 育てる。 ・各野菜の育て方、収穫 時期等をグループ別に 分かれて調べ、発表す る。 ・野菜を収穫したら、調 理して食べてみる。
期	32	(知及技)自分の係や役割に気づき、教師と一緒に考え、最後まで取り組むことができる。(小日段階) (思判表力)自分の係や役割に関心を持ち、気づいたことを教師と一緒に表現することができる。(小日段階) (学・人)自分の係や役割に竟	、 対師と一緒に考え、最後まで取り組もうとしている。 (思・判・表)自分の係や役割に関心を持ち、気づいたことを教師と一緒に表現しようとしている。 (主学)自分の係や役割に意		・係活動、給食当番・コーポレーションタイム

(学・人)自分の係や役割に意 欲を持って学んだり、生活に

【評価資料】

活動の様子で評価する。

欲を持って学んだり、生活に生 生かそうとしている。

かそうとすることができる。(小

I段階)

	20	(知及技)身の回りの社会の 仕組みや公共施設に気付き、 使い方を知ることができる。 (小1段階) (思判表力)身の回りにある社 会の仕組みや公共施設に関して、調べ学習を通して関心を持ち、教師と一緒に表現すること ができる。(小1段階) (学・人)公共施設を利用することで、生活の中で活用しようとすることができる。(小1段階)	仕組みや公共施設に気付き、 使い方を知ろうとしている。 (思・判・表)身の回りにある 社会の仕組みや公共施設に 関して、調べ学習を通して関 心を持ち、教師と一緒に表現 しようとしている。 (主学)公共施設を利用するこ とで、生活の中で活用しようと している。	校外学習へ行こう	・校外学習(こどもの 国) ・事前事後学習
	40	(知及技) 共同作業における作業分担や役割に気付く。(小 1段階) (思判表力) 集団活動に参加し、教師と一緒に簡単な役割を果たそうとすることができる。(小1段階) (学・人) 修学旅行に関わる活動に、意欲を持って学ぶことができる。(小1段階)	る。 (思·判·表)教師と一緒に簡 単な役割を果たそうとしてい る。 (主学)修学旅行に関わる活 動に、意欲や自信を持って学	修学旅行	・積極的に活動に参加 し、自分の役割を果た す。 ・修学旅行に関する活動 やその過程において、意 欲や自信に繋がる。
	25	くことができる。(小 段階) (思判表力) 身の回りにあるも のの仕組みや働きに気付き、 教師と一緒に伝えることができ る。(小 段階)	働きについて気づいている。 (思・判・表)風やゴムのおもちゃの仕組みや働きに気付き、教師と一緒に伝えようとしている。 (主学)風とゴムの学習に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしている。	紙コップで遊	・ゴムの力を利用した紙 コップのおもちゃで遊 び、動く仕組みに気づく。 ・風車を外と室内で遊ん で、違いを比べる。
二学期	20	(知及技) 身の回りの生命や自然について関心をもつことができる。(小 段階)(思判表力) 身の回りにある生命や自然に気付き、それを教師と一緒にみんなに伝えることができる。(小 段階)(学・人) 身近な植物を育て、成長や変化に関して意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしたりすることができる。(小 段階)	(知・技) 身近な植物の栽培を通して、触ったり、嗅いだりして関心を持っている。 (思・判・表) 身近な植物の成長過程や育て方を教師と一緒に調べて、みんなに発表している。 (主学) 身近な植物を育て、成長や変化に気付き、収しもうとに関心を持ち、楽しもうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	苗を植えよう・ 育てよう	・ジャガイモを育てる。 ・ジャガイモの育て方、収 穫時期等をグループ別 に分かれて調べ、発表す る。

		(知及技)金銭の扱い方など		買い物をしよう	・近隣のコンビニエンス
		に興味を持つことができる。	に興味を持とうとしている。		ストアなどで買い物をす
		(小Ⅰ段階)	(思・判・表)簡単な買い物に		る。
		(思判表力)簡単な買い物に	関心を持ち、教師と一緒に表		・提示された金額を支払
			現しようとしている。		う。
	25	現することができる。(小1段	(主学)意欲的に活動に参加		
		階)	している。		
		(学・人)簡単な買い物学習に	【評価資料】		
		関して意欲を持って学ぶことが	活動の様子で評価する。		
		できる。(小1段階)			
		(知及技)身の回りの社会の	(知及技)身の回りの社会の		·校外学習(那覇空港)
		仕組みや公共施設に気付き、	仕組みや公共施設に気付き、	こう	·事前事後学習
		使い方を知ることができる。	使い方を知ろうとしている。		
		(小Ⅰ段階)	(思・判・表)身の回りにある		
		(思判表力)身の回りにある社	社会の仕組みや公共施設に		
		会の仕組みや公共施設に関し			
	25	て、調べ学習を通して関心を持	心を持ち、教師と一緒に表現		
		ち、教師と一緒に表現すること			
		ができる。(小 段階)	(主学)公共施設を利用するこ		
		(学・人)公共施設を利用する			
		ことで、生活の中で活用しよう			
		とすることができる。(小1段階)			
		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	活動の様子で評価する。		
				古世	去 # 江 人 制 <i>化</i>
		(知及技)自分の係や役割に気			·卒業記念製作
		づき、教師と一緒に考え、最後		品をつくろう	
		まで取り組むことができる。(小			
		段階)	(思・判・表)自分の係や役割		
		(思判表力)自分の係や役割に			
		関心を持ち 気ついた・とを数	を救師と一緒に去損してつと		
	40	関心を持ち、気づいたことを教			
	40	師と一緒に表現することができ	している。		
	40	師と一緒に表現することができる。(小 I 段階)	している。 (主学)自分の係や役割に意		
	40	師と一緒に表現することができる。(小 I 段階) (学・人)自分の係や役割に意	している。 (主学)自分の係や役割に意 欲を持って学んだり、生活に		
	40	師と一緒に表現することができる。(小 I 段階) (学・人)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生	している。 (主学)自分の係や役割に意 欲を持って学んだり、生活に 生かそうとしている。		
	40	師と一緒に表現することができる。(小 I 段階) (学・人)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとすることができる。(小	している。 (主学)自分の係や役割に意 欲を持って学んだり、生活に 生かそうとしている。 【評価資料】		
	40	師と一緒に表現することができる。(小 I 段階) (学・人)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生	している。 (主学)自分の係や役割に意 欲を持って学んだり、生活に 生かそうとしている。		
	40	師と一緒に表現することができる。(小 I 段階) (学・人)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとすることができる。(小	している。 (主学)自分の係や役割に意 欲を持って学んだり、生活に 生かそうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	じゃがいもを収	・じゃがいもを収穫する。
	40	師と一緒に表現することができる。(小 I 段階) (学・人)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとすることができる。(小 I 段階)	している。 (主学)自分の係や役割に意 欲を持って学んだり、生活に 生かそうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。		
=	40	師と一緒に表現することができる。(小 段階) (学・人)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとすることができる。(小 段階)	している。 (主学)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。 (知・技)手伝いや仕事をする		
三学	40	師と一緒に表現することができる。(小 I 段階) (学・人)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとすることができる。(小 I 段階) (知及技)手伝いや仕事をするための知識や技能に気付く。	している。 (主学)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。 (知・技)手伝いや仕事をするための知識や技能に気付こう	穫して調理しよ	・じゃがいもを切ったり、
学		師と一緒に表現することができる。(小 I 段階) (学・人)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとすることができる。(小 I 段階) (知及技)手伝いや仕事をするための知識や技能に気付く。(小 I 段階) (思判表力)手伝いや仕事を教師と一緒にしようとすること	している。 (主学)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。 (知・技)手伝いや仕事をするための知識や技能に気付こうとしている。	穫して調理しよ	・じゃがいもを切ったり、 レンジで調理したりする。
		師と一緒に表現することができる。(小 I 段階) (学・人)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとすることができる。(小 I 段階) (知及技)手伝いや仕事をするための知識や技能に気付く。(小 I 段階) (思判表力)手伝いや仕事を教師と一緒にしようとすること	している。 (主学)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。 (知・技)手伝いや仕事をするための知識や技能に気付こうとしている。 (思・判・表)調理過程がわか	穫して調理しよ	・じゃがいもを切ったり、 レンジで調理したりする。 ・育ててきたじゃがいも
学		師と一緒に表現することができる。(小 段階) (学・人)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとすることができる。(小 段階) (知及技)手伝いや仕事をするための知識や技能に気付く。(小 段階) (思判表力)手伝いや仕事を	している。 (主学)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。 (知・技)手伝いや仕事をするための知識や技能に気付こうとしている。 (思・判・表)調理過程がわかり、手伝いや仕事に教師と一緒に取り組もうとしてる。	穫して調理しよ	・じゃがいもを切ったり、 レンジで調理したりする。 ・育ててきたじゃがいも
学		師と一緒に表現することができる。(小 I 段階) (学・人)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとすることができる。(小 I 段階) (知及技)手伝いや仕事をするための知識や技能に気付く。(小 I 段階) (思判表力)手伝いや仕事を教師と一緒にしようとすることができる。(小 I 段階)	している。 (主学)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。 (知・技)手伝いや仕事をするための知識や技能に気付こうとしている。 (思・判・表)調理過程がわかり、手伝いや仕事に教師と一緒に取り組もうとしてる。	穫して調理しよ	・じゃがいもを切ったり、 レンジで調理したりする。 ・育ててきたじゃがいも
学		師と一緒に表現することができる。(小 I 段階) (学・人)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとすることができる。(小 I 段階) (知及技)手伝いや仕事をするための知識や技能に気付く。(小 I 段階) (思判表力)手伝いや仕事を教師と一緒にしようとすることができる。(小 I 段階) (学・人)活動を通して、日常生	している。 (主学)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。 (知・技)手伝いや仕事をするための知識や技能に気付こうとしている。 (思・判・表)調理過程がわかり、手伝いや仕事に教師と一緒に取り組もうとしてる。 (主学)調理学習を通して、日常生活、学校生活で手伝いを	穫して調理しよ	・じゃがいもを切ったり、 レンジで調理したりする。 ・育ててきたじゃがいも
学		師と一緒に表現することができる。(小 I 段階) (学・人)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとすることができる。(小 I 段階) (知及技)手伝いや仕事をするための知識や技能に気付く。(小 I 段階) (思判表力)手伝いや仕事を教師と一緒にしようとすることができる。(小 I 段階) (思判表力)活動を通して、日常生活、学校生活でも手伝いをす	している。 (主学)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。 (知・技)手伝いや仕事をするための知識や技能に気付こうとしている。 (思・判・表)調理過程がわかり、手伝いや仕事に教師と一緒に取り組もうとしてる。 (主学)調理学習を通して、日常生活、学校生活で手伝いを	穫して調理しよ	・じゃがいもを切ったり、 レンジで調理したりする。 ・育ててきたじゃがいも
学		師と一緒に表現することができる。(小 I 段階) (学・人)自分の係や役割に意 (学・大)自分の係や役割に意 かそうとすることができる。(小 日段階) (知及技)手伝いや仕事を 大めの知識や技能に気付く、 (小 I 段階) (思判表力)手伝いや仕事を 教師と一緒にしようとすることができる。(小 I 段階) (学・人)活動でも手伝いを生 る意欲をもつことができる。(小	している。 (主学)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。 (知・技)手伝いや仕事をするための知識や技能に気付こうとしている。 (思・判・表)調理過程がわかり、手伝いや仕事に教師と一緒に取り組もうとしてる。 (主学)調理学習を通して、日常生活、学校生活で手伝いるする意欲をもとうとしている。	穫して調理しよ	・じゃがいもを切ったり、 レンジで調理したりする。 ・育ててきたじゃがいも
学		師と一緒に表現することができる。(小 I 段階) (学・人)自分の係や役割に意 (学・大)自分の係や役割に意 かそうとすることができる。(小 日段階) (知及技)手伝いや仕事を 大めの知識や技能に気付く、 (小 I 段階) (思判表力)手伝いや仕事を 教師と一緒にしようとすることができる。(小 I 段階) (学・人)活動でも手伝いを生 る意欲をもつことができる。(小	している。 (主学)自分の係や役割に意欲を持って学んだり、生活に生かそうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。 (知・技)手伝いや仕事をするための知識や技能に気付こうとしている。 (思・判・表)調理過程がわかり、手伝いや仕事に教師と一緒に取り組もうとしてる。 (主学)調理学習を通して、日常生活、学校生活で手伝いをする意欲をもとうとしている。 【評価資料】	穫して調理しよ	・じゃがいもを切ったり、 レンジで調理したりする。 ・育ててきたじゃがいも

	(知及技)金銭の扱いなどに	(知・技)お金の受け渡しを体	買い物学習に	・近隣のショッピングモー
20	関心を持つことができる。(小 I 段階) (思判表力)日常生活の中で 教師と一緒に金銭を扱うこと に慣れる。(小 I 段階) (学・人)予算内での買い物に ついて関心を持ち、活動に意	験するなどして、金銭の扱いに関心を持っている。 (思・判・表)買い物学習時、 教師と一緒に金銭を扱おうとしている。	行こう	ルなどで買い物をする。 ・予算内で材料を買うための計画を立てる。 ・提示された金額を支払う。
25	る。(小 段階) (思判表力) 学校行事の予定 に関心を持ち、教師と一緒に 行動しようとすることができる。 (小 段階) (学・人) 卒業式の流れを確認	(知・技)卒業式の日程について、関心を持ち、その意味に気付こうとしている。 (思・判・表)学校行事の予定に関心を持ち、教師と一緒に行動しようとしている。 (主学)卒業式の流れに関心	をしよう	・卒業式練習、リハーサル

令和6年度 小学部(Ⅱ課程A)国語科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
148	6年生(12名)		こくご ☆☆☆

目標: (知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等評価: (知及技)知識及び技能 (思・判・表)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等

		,				
年間目標		(知及技)日常生活に必要な国語の知識や技能を見に付けるとともに、我が国の言語文化に触れ、親しむことができる。(小3段階) (思判表力)出来事の順序を思い出す力や感じたり想像したりする力を養い、日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思い付いたり考えたりすることができる。(小3段階) (学・人)言葉がもつよさを感じるとともに、図書に親しみ、思いや考えを伝えたり受け止めたりしようとすることができる。(小3段階)				
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元·題材名	単元・題材の活動内 容	
 学	22	(知及技)文の中における主語と述語の関係の関係の関係や助詞の使い方により、意味が変わることを知ることができる。(小3段階-ア(オ))(思判表力)絵本の読み聞かせなどを通して、出来事など話の大体を聞き取ることができる。(小3段階-A聞くこと・話すこと ア)(学・人)身近な人とのやり取りを通して、伝え合う良さを感じるとともに関心を持って国語の学習に取り組むことができる。	語の関係が分かり、「は」「を」 「が」を用いて言葉をつなげて書い ている。 (思・判・表)場面の内容を教師と確 認し、内容の大体を捉えている。 (主学)教師とのやりとしをしなが ら、自分の考えを伝え合おうとする ことができ、関心を持って国語の学	「おはなしのくに を聞いて」 ・きんたろう ・いっすんぼうし ・したきりすずめ ・うらしまたろう ・ヘンゼル ・ももたろう	・15分程を見しています。 ・15分程を表している。 ・数はしいではないです。 ・数にないのではいってがです。 ・数にているではないではないではないではないではでいます。 ・数にているではないでは、のではないではではできる。 ・あらではないではないではない。 ・あらではないではない。 ・あらではない。 ・あらではない。 ・あらではない。 ・あらではない。 ・あらではない。 ・あらではない。 ・あらではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいでは、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・あいて、まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではないるない。 ・まではないるない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではない。 ・まではないるい。 ・まではないるいるない。 ・まではないるない。 ・まではないるない。 ・まではないるない。 ・まではないるない。 ・まではないるない。 ・まではないるない。 ・まではないるないない。 ・まではないるない。 ・まではないるない。 ・まではないない。 ・まではないないない。 ・まではないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	
期	30	3段階-B書くこと エ) (学・人)日常生活で必要な語句や	んでいる。 (思・判・表)日常生活で必要な語 句や文を読み書きをし、間違いを正 している。 (主学)日常生活で必要な語句や 文などに興味関心を持って国語の	「読んでみよう、 書いてみよう」 ・平仮名 (清音・ 濁音) ・片仮名	・児童の生活に身近な事柄や、なじみの深い言葉を取り上げるようにする。	

2 学期	18	(知及技)図書を用いた調べ方を理解し使うことができる。(小3段階-ア(力))(思判表力)絵本や易しい読み物などを読み、時間的な順序など内容の大体を捉えることができる。(小3段階-C読むこと イ)(学・人)図書に親しみ、内容を言葉やイラストで表現するなどして関心をもつことができる。	いる。	を調べてみよう」	・説がり聞いたりいたりのいたがり間はとまりでは、 できまりののいる できまれる。 できまれるのでは、現のでは、現のでは、は、 できないでは、 できないでは、 できないでは、 できないがない。 できないが、 できないがいが、 できないがいが、 できないがいが、 できないが、 できないがいが、 できないがいが、 できないがいが、 できないがいがいがいが、 できないがいが、 できないがいがいが、 できないがいが、 できないがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいいがいがいがいがいいがいがいが
	18	(知及技)日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名の正しい読み方を知ることができる。(小3段階-ア(ウ))(思判表力)書いた語句や文を読み、間違いを正すことができる。(小3段階-B書くこと エ)(学・人)日常生活で必要な語句や文などに興味関心を持つことができる。	る。 (思・判・表)日常生活で必要な語 句や文を読み書きをし、間違いを正 している。 (主学)日常生活で必要な語句や 文などに興味関心を持って国語の	「読んでみよう、 書いてみよう」 ・撥音 ・拗音 ・・ ・・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ り ・ り ・ り ・ り	・児童の生活に身近 な事柄や、なじみの 深い言葉を取り上げ るようにする。 ・日常生活でよく使う 長音、促音などが含 まれた語句を繰り返 し読んだり書いたりし て音韻理解を深め る。
	28	伝え合う体験を通して、いろいろな語句や文の表現に触れることができる。(小3段階-イ(イ))(思判表力)見聞きしたり、経験したりしたことについて、簡単な語句や短い文を書くことができる。(小3段階-B書くこと ウ)(学・人)教師や友達の言葉に関心を持ち、やりとりを楽しんだり、自分	表現に触れている。 (思・判・表)経験したことを、教師と 振り返りながら感想を書いている。 (主学)教師や友達の言葉に関心 を持ち、やりとりを楽しんだり、自分 の思いや考えを伝えようとしてい	「感想を書こう」 「テーマにそって かいてみよう」 ・運動会 ・修学旅行 ・観劇	・学校生活の中のできごとをみんなに伝える。 ・自分の考えや出来事などを発表する。 ・体験したことを振り返り、思い浮かべたことを整理して伝えたいことを考える。

3 学	16	(知及技) 昔話や神話・伝承などの 読み聞かせを聞き、言葉の響きやリ ズムに親しむことができる。(小3段 階-ウ(ア)) (思判表力)絵本や易しい読み物な どを読み、挿絵と結びつけて登場 人物の行動や場面の様子などを想 像することができる。(小3段階-C 読むことア) (学・人)言葉の面白さやよさを見 つけ、感じたり伝えたりして、言葉に 親しむことができる。	の響きやリズムを楽しみながら自分なりにリズムを付けて音読をしている。 (思・判・表)簡単な詩を読んで、挿絵と結びつけて場面の様子をイメージしながら、面白いと思うことができる。 (主学)簡単な詩に読んだり書いたりして触れることで、自分の好きな	ゔ」	・段落ごとに分けて 音読をする。 ・繰り言葉の響む。 ・詩を覚えて面を が、言葉楽しむでいるを覚えて面を ・詩友達にころを を覚えて面を が、またところ。 ・リズムを達して したりでもる。 ・リズムを達して したりでもる。 したりでもる。 したりでして したりである。 はして して して して して して して して して して して して して し
3 学期	16	(知及技)日常生活でよく使う促音、長音などが含まれた語句、平仮名、片仮名の正しい読み方を知ることができる。(小3段階-ア(ウ))(思判表力)書いた語句や文を読み、間違いを正すことができる。(小3段階-B書くこと エ)(学・人)日常生活で必要な語句や文などに興味関心を持つことができる。	(思・判・表)日常生活で必要な語句や文を読み書きし、間違いを正している。 (主学)日常生活で必要な語句や文などに興味関心を持って国語の	「読んでみよう」 ・ 書いてみよう」 ・ 撥音 ・ 始音 ・ 長音 ・ 片仮名	・児童の生活に身近な事柄や、なじみの深い言葉を取り上げるようにする。 ・日常生活でよく使う長音、促音などが含まれた語句を繰り返し読んだり書いたりして音韻理解を深める。
I	意点 ぎ等	・年間を通して、発声や音読に取り組	it.		

令和6年度 小学部 6年(Ⅱ課程B)国語科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
111	6年生(1名)		・絵本、紙芝居など

目標: (知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等評価: (知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間	目標	(知及技)日常生活に必要な国語について、その特質を理解し使うことができる。(小 1 段階) (思判表力)日常生活における人との関わりの中で伝え合う力を身に付け、思考力や想像力を養うことができる。(小 1 段階) (学・人) 言葉で伝え合うよさを感じるとともに、言語感覚を養い、国語を大切にしてその能力の向上を図ることができる。(小 1 段階)				
学期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元·題材名	単元・題材の活動内容	
	14	(知及技)教師の話し掛けに慣れ、言葉が事物の内容を表していることを感じ、言葉に触れることができる。(小 I 段階 言葉の特徴や使い方ア(ア)(イ)(思判表力)教師からの話し掛けに注目したり、応じたりして答えたりすることができる。(小 I 段階聞くこと・話すことア、イ)(学・人)言葉を聞いて視線を合わせたり、教師と一緒に発声や身振り等をしたりして学習に取り組むことができる。(小 I 段階)	実際の事物を触ったりしている。 (思・判・表)教師からの呼びかけに 応じたり、指示された物を選択して いる。 (主学)教師の話し掛けに応じたり、 教師の発する言葉に合わせて身振 りをしたりして学習に取り組もうとし ている。	ろう	・呼名を行い、名前が呼ばれていることに気づき 発声や身振り等で自分なりに応じる。 ・名前カードを自分の写真カードの下に貼る。 ・2種類の中から、指示された物を取ってくる。(日常生活でよく使う物)	
- 学期	12	(知及技)繰り返しのある絵本や言葉 遊びなどを通して、言葉の響きやリズムを感じることができる。(小1段階言葉の特徴や使い方ア、イ) (思判表力)絵本や見て、身近な生き物を指さししたり視線を向けたりすることができる。(小1段階聞くこと・話すことア、イ、読むことア、イ、エ) (学・人)言葉を聞いて視線を合わせたり、発声や身振り等をしたりして学習に取り組むことができる。(小1段階)	(知・技)言葉の響きやリズムを感じたり、教師の動きを注視している。 (思・判・表)教師からの呼びかけに 視線を向けたり表情や体の動きで 応答しようとしている。 (主学)教師の話し掛けに応じたり、 教師の発する言葉に合わせて身振 りをしたりして学習に取り組もうとし ている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	楽しもう) ・「できるかな?」	・絵本の読み聞かせを聞いて、指示した挿絵を教師と一緒に指さしする。 ・読み聞かせに注目する。	

	13	(知及技) 昔話や言葉遊びなどを通して、言葉の響きやリズムを感じたり動作化したりすることができる。(小1段階 言葉の特徴や使い方ア、イ)(思判表力) 絵本や紙芝居などを見て、身近な物や生き物を指さししたり視線を向けたりすることができる。(小1段階聞くこと・話すことア、イ、読むことア、イ、エ)(学・人)言葉を聞いて視線を合わせたり、発声や身振り等をしたりして学習に取り組むことができる。(小1段階)	たり、教師の動きを注視したり教師と一緒に真似たりしている。 (思・判・表)教師からの呼びかけに 視線を向けたり表情や体の動きで 応答しようとしている。	単元 I (聞いて 楽しもう) ・「おおきなか ぶ」 ・「どうぶつえん へ」	・絵本の読み聞かせを聞いて、指示した挿絵を教師と一緒に指さしする。 ・読み聞かせに注目する。 ・教師と一緒に絵本に出てくる動作を真似る。 ・教師や友達と一緒に物語の一場面を表現する。
	16	(知及技)言葉が事物の内容を表していることを感じ、言葉に触れることができる。(小 段階 言葉の特徴や使い方ア(ア)(イ) (思判表力)教師からの話し掛けに注目したり、応じたりして答えたりすることができる。(小 段階聞くこと・話すことア、イ) (学・人)言葉を聞いて視線を合わせたり、教師と一緒に発声や身振り等をしたりして学習に取り組むことができる。(小 段階)	びかけに気付いたり、言葉を聞いて 実際の事物を触ったりしている。 (思・判・表)教師からの呼びかけに 応じたり、指示された物を選択して いる。 (主学)教師の話し掛けに応じたり、 教師の発する言葉に合わせて身振 りをしたりして学習に取り組もうとし	単元 I (聞いて答えよう) ・物の名前を知 ろう ・やり取りをして みよう	・物の名前を知る。 ・数種類の中から、指示された物を取ってくる。 (日常生活でよく使う物) ・「ちょうだい」「どうぞ」 のやり取りをする。
2 学期	16	階書くことイ) (学・人)教師が書く様子を見ようとし	(思・判・表)「点、点」「ぐるぐる」等の言葉掛けに応じて書いたり自由に書いたりすることができる。 (主学)教師の様子を見たり自分なりに楽しく書いて学習に取り組もうとしている。	みよう) ・曲に合わせて 書いてみよう 「てんてん」「ぐ	・握りやすいクレヨンを 使って書く。 ・「てんてん」「ぐるぐる」 の曲に合わせて書く。
	16	視線を向けたりすることができる。(小	(知・技)言葉の響きやリズムを感じたり、絵本の中の絵や台詞に注意を向けている。 (思・判・表)教師からの呼びかけに視線を向けたり表情や体の動きで応答しようとしている。 (主学)教師の話し掛けに応じたり、教師の発する言葉に合わせて身振りをしたりして学習に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。	楽しもう) ・絵本の読み聞 かせ ・紙芝居 ・動画で見てみ	・絵本や紙芝居とうの読み聞かせを聞いて、指示した挿絵を教師と一緒に指さしする。 ・読み聞かせに注目する。 ・教師と一緒に絵本に出てくる動作を真似る。 ・教師や友達と一緒に物語の一場面を表現する。

3 学期	12	使い方ア(ア)(イ) (思判表力)教師からの話し掛けに 注目したり、応じたりして答えたりする	びかけに応じて、実際の事物を触ったり取ったりしている。 (思・判・表)教師からの呼びかけに応じたり、指示された物を選択している。 (主学)教師の話し掛けに応じたり、教師の発する言葉に合わせて身振りをしたりして学習に取り組もうとしている。	・物の名前を知 ろう ・やり取りをして	・物の名前を知る。 ・数種類の中から、指示 された物を取ってくる。 (日常組でよく使う物) ・「ちょうだい」「どうぞ」 のやり取りをする。
	12	身につけることができる。(小 段階 我が国の言語文化に関すること (ウ)) (思判表力)クレヨンやペンなどで線 や点などをかくことができる。(小 段 階書くことイ) (学・人)教師が書く様子を見ようとし	て、書くことに親しむことができる。 (思・判・表)「点、点」「ぐるぐる」等 の言葉掛けに応じて書いたり自由に 書いたりすることができる。 (主学)教師の様子を見たり自分な りに楽しく書いて学習に取り組もうと している。	な筆記用具で書いてみよう) ・曲に合わせて 書いてみよう 「てんてん」「ぐ	持つ。
留意引継				1	

令和6年 小学部6年(Ⅱ課程A)算数科 年間指導計画

単位数 /配当時	児童生徒について	担当者	教科書/副教材
111	6学年		

目標: (知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等

	目標: (知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価: (知及技)知識及び技能 (思・判・表)思考力、判断力、表現力等 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間	目標	(知及技)数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などに気付き理解するとともに、日常の事象を数量や図形に注目して処理する技能を身に付けるようにする。(小3段階) (思判表力)日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的・基本的な数量や図形の性質などに気付き感じ取る力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり柔軟に表したりする力を養う。(小3段階) (学・人)数学的活動の楽しさに気付き、関心や興味をもち、学習したことを結び付けてよりよく問題を解決しようとする態度、算数で学んだことを学習や生活に活用しようとする態度を養う。(小3段階)				
学期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元·題材名	単元・題材の活動内容	
		(思判表力)身の回りのものの長さについて、その単位に着目して 長短を比較したり、表現したりすることができる。(3段階) (学・人)身の回りのものの長さに 興味を持ち、自分で長さを測った	(思・判・表)身の回りのものの長さについて、その単位に着目して長短を比較したり、表現したりしようとする (主学)身の回りのものの長さに興味を持ち、自分で長さを	比べてみよう (算・遊) 比べてみよう (算・遊)	○教科書の挿絵やプリントを活用して数字を書き入れる学習。 ○太鼓の音の回数や	
		り、比べたりすることができる。(3段階)	測ったり、比べたりしようとす る。	(# <i>1</i> 1)	縄跳びの飛んだ回数 を実際に数えていく。	
		(知及技)(思判表力)20までの数について、具体物と半具体物を対応させながら数概念を養い、数を表したり、数字に対応させたりすることができる。(3段階)	(知・技)(思・判・表)20まで の数について、具体物と半具 体物を対応させながら数概 念を養い、数を表したり、数字 に対応させたりして表現しよ うとする。	20までの数		
一学		(知及技)20までの数唱ができ る。(3段階)	/こ・技)20までの数唱をしよ うとする	20までの数		
期		(知及技)20まで順序よく数える ことができる。(3段階)	(知・技)20まで順序よく数え ようとしている	20までの数		
		(思判表力)20までの数字を読む ことができる。(3段階)	(思・判・表)20までの数字を 読もうとしている	20までの数		
		(知及技)(思判表力)100までの数について、具体物と半具体物を対応させながら数概念を養い、数を表したり、数字に対応させたりすることができる。(3段階)	念を養い、数を表したり、数字 に対応させたりしようとする。		○日常生活の中の10 から100までの数を数 える場面を通して、数を 数えたり、表したりを行 う。○具体物を実際に分	
	39	(思判表力)(学・人)数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生かす。(3段階)	(思・判・表)(主学)数のまとまりに着目し、数の数え方や数の大きさの比べ方、表し方について考え、学習や生活で生そうとしている。	100までの数	ける活動を通して、余り がでないように分配。	
		(知及技)和が20までの繰上りの ない足し算ができる。(3段階)	(知・技)和が20までの繰上り のない足し算をしようとする。	足し算	○具体物を合わせて 数える活動に取り組 む。	

	(知及技)20までの繰り下がりの	(知・技)20までの繰り下がり	引き算	○もとの数量から「取
	ない引き算ができる。(3段階)	のない引き算がしようとする。		り去る」「減らす」活動
				に取り組む。
	(知及技)傾斜を作ると角ができ	(知・技)傾斜を作ると角がで	傾斜と角の開	
_	ることを理解することができる。(3	, ,	き具合	
	•	にることを好しよりとする。	ご共口	
学	段階)			
期	(思判表力)傾斜が変化したとき	(思・判・表)傾斜が変化した	傾斜と角の開	
	の斜面と底面の作り出す開き具	ときの斜面と底面の作り出す	き具合	
			さ兵口	
	合について、大きい・小さいと表	開き具合について、大きい・小		
	現することができる。(3段階)	さいと表現しようとする		
	(思判表力)丸、三角、四角がわ	(思・判・表)丸、三角、四角が	いろんな形	○型はめを活用し、「
	かる。(2段階)	分かり、操作しながら一致や	770 0.775	同じ」「同じでない」を
	7 3° (21XIII)	弁別をしようとする。		確認。
		开列をしようとする。 		4年60%。
	(知及は) 巨さた色の同りになっ+	(知, は) 巨さな色の同りにま	比べてみよう	○色々な型はめパズル
	(知及技)長さを身の回りにあるも			
	のの長さを単位として、そのいく	るものの長さを単位として、そ	(算・遊)	や、児童に興味関心の
	つ分かで長さを比較することが	のいくつ分かで長さを比較し		あるおもちゃなどを活
	できる。(3段階)	ようとする。		用し、形に注目した学
				習を設定する。
	(思判表力)身の回りのものの長	(思・判・表)身の回りのもの	比べてみよう	○絵カードを活用して
	さについて、その単位に着目して	の長さについて、その単位に	(算·遊)	形を対応させる。
	長短を比較したり、表現したりす	着目して長短を比較したり、	(并起)	○教科書の挿絵やイラ
				ストを活用して、目的や
	ることができる。(3段階)	表現したりしようとする		
	(学・人)身の回りのものの長さに	(主学)身の回りのものの長さ	比べてみよう	用途、形を分類する。
	` '	, ,		○教科書の挿絵を活
	興味を持ち、自分で長さを測った	に興味を持ち、自分で長さを	(算·遊)	用して、色々な旗を描き
	り、比べたりすることができる。	測ったり、比べたりしようとす		上げていく。
	(3段階)	る。		○2つの具体物や場所
				を比較して、「長さ」
	(知及技)広さを身の回りにあるも	(知・技)広さを身の回りにあ	比べてみよう	「広さ」「かさ」の量に
	のの広さを単位として、そのいく	るものの広さを単位として、そ	20 (17,017)	ついて調べる。また目
	つ分かで広さを比較することが	のいくつ分かで広さを比較し		盛り方眼を用いて、具
	できる。(3段階)	ようとする。		体物の長さを数値化し
				比較する。
	(思判表力)身の回りのものの広	(思・判・表)身の回りのもの	比べてみよう	○学校生活の実際の
	さについて、その単位に着目して	の広さについて、その単位に	,,,,,,	体験から、長さ・重さ・
学	広さを比較したり、表現したりする			高さ・広さなどの量の
期		表現しようとする。		大きさについて学習す
	ことができる。(3段階)	衣呪しよりとする。		る。
	(知及技)(学・人)身の回りのもの	(知・技)(主学)身の回りのも	比べてみよう	○複数の具体物を比
			いくのみ)	べながら制作したり、
	の広さについて興味を持ち、自ら	のの広さについて興味を持		
	ものの広さを比べることができ	ち、自らものの広さを比べよう		ゲームを通して〇×で
	る。(3段階)	としている。		表現したりする。
	(知及技)かさを身の回りにあるも	(知・技)かさを身の回りにあ	比べてみよう	
	ののかさを単位として、そのいく	るもののかさを単位として、そ	•	
	つ分かでかさを比較することが	のいくつ分かでかさを比較し		
	できる。(3段階)	ようとする。		
	(ごる。(O+X「日 <i>)</i>	<u> </u>		

		(思判表力)身の回りのもののかさについて、その単位に着目して量を比較したり、表現したりすることができる。(3段階) (学・人)身の回りのもののかさについて興味を持ち、自ら量を比較することができる。(3段階)	, , ,	比べてみよう 比べてみよう	
	48	(知及技)二つの量の大きさについて、一方を基準にして相対的に比べることができる。(2段階)	(知・技)ニつの量の大きさに ついて、一方を基準にして相 対的に比べようとしている。	比べてみよう	○具体物の大きさや 量、長さに注目させ、 「同じ」「違う」「大き い・小さい」「多い・少 ない」「長い・短い」の
		(学・人)比べることや量の大きさに興味を持って取り組むことができる。(2段階)		比べてみよう	言葉で表現する学習に 取り組む。
		(知及技)(思判表力)何時何分 (5分単位)、現在、未来、過去等 が分かる。(3段階)	(知・技)(思・判・表)何時何分(5分単位)、現在、未来、過去等が分かり答えようとしている。	いつ	○実際の時計やイラストを活用して、時刻の刻み方について学習したり、また日常生活の場面を振り返り、時間の
		(知及技)(思判表力)(学・人)時計に興味を持ち、自分で時刻を読むことができる。(3段階)	(知・技)(思・判・表)(主学)時計に興味を持ち、自分で時刻を読もうとしている。		単位について学習したりする。
三学期		(知及技)ものとものとの対応やものの個数について、簡単な絵や図に表して整理したり、読んだりすることができる。(3段階)	(知・技)ものとものとの対応 やものの個数について、簡単 な絵や図に表して整理した り、それらを読んだりしようと する。 (知・技)(思・判・表)身の回り	図や表にして整理しよう	○物の個数を記号で 表したり、整理したりす る。
		あるデータを簡単な記号に置き 換えて表し、比較して読み取ることができる。(3段階) (知及技)ある金額を硬貨の組み	にあるデータを簡単な記号に 置き換えて表し、比較して読 み取ろうとうとする。 (知・技)ある金額を硬貨の組	整理しよう	○お金のおもちゃなど
		合わせによってつくることができる。(3段階) (思判表力)(学・人)自分の好きなものを選んで、一人で支払する	み合わせによってつくろうとしている (思・判・表)(主学)自分の好きなものを選んで、一人で支	買い物	を活用して、買い物場 面を設定し学習する。
	24	ことができる。(3段階)	払おうとしている		

令和6年度 小学部6年(Ⅱ課程B) 算数科 年間指導計画

单位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
175	6学年 5名		さんすう☆

目標: (知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等評価: (知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

(知及技)数量や図形などについての基礎的な概念や性質などに気づき理解するとともに、日常の事象を数量や図形に 着目して処理する技能を身に付けることができる。(第1段階)

(思判表力)日常の事象の中から数量や図形を直感的に捉える力、基礎的な数量や図形の性質などに気づき感じ取るこ 年間目標 とができる。(第1段階)

(学・人)数学的活動の楽しさに気づき、関心や興味をもち、学習したことを結び付けようとすることができる。(第1段階)

学 期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元·題材名	単元・題材の活動内容
		(知及技) 身の回りのものに気付き、対応させたり、組み合わせたりすることなどについての技能を身に付けるようにすることができる。[小] 段階 A数量の基礎ア]	(知・技) 身の回りの物に気付き、対 応させたり、組み合わせたりの操作 をしている。	【数量の基礎】 単元 I 「わけてみよう」 ・玉入れ (紅白分け) ・絵カード仲間わけ	・二つに分けてみよう。 ①赤白の玉を分ける。(玉入れゲーム) ②二つの絵カードを分ける
	32	(思判表力)身の回りにあるもの同士を対応させたり、組み合わせたりするなど、数量に関心をもって関わる力を養うことができる。[小 段階A数量の基礎イ]	(思・判・表)具体物を二つに分類している。		
 学		(学・人)教師と一緒に具体物を操作する楽しさを味わい、関心をもって学習に取り組むことができる。[小 段階]	(主学)具体物を操作する際に、自ら 学習に取り組もうとしている。		
期		(知及技) 5までの範囲で数唱をすることができる。[小 段階B数と計算ア]	(知・技)ものの個数を比べ、同等、 多少を理解している。	【数と計算】 単元 I 「数を数えよう」 ・数字のそうぞう	単元 I ・5までの数字 「数字のそうぞう」の歌と絵カードに合わせて5
	31	(思判表力)数詞とものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かすことができる。[小 段階B数と計算イ]	(思判表力)具体物を数え、数の大きさを比べて「多い」または「少ない」を表現しようとしている。	・絵カード 単元2「配ってみよう」 ・お菓子を配る	までの数字を数唱したり、数字を指で表す。 単元2 ・お皿に配ってみよう 並べられたお皿にお菓子を言われたずつ配る。(3
		(学・人)教師と一緒に具体物を操作する楽しさを味わい、関心をもって学習に取り組むことができる。[小 段階]	(主学)倒れたピンの数や、数の多 少に関心を持って学習している。		個まで)
		(知及技) 形を観点に区別することができる。[小 段階C図形ア] (思判表力)ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似した物に気付き、日常生活の中で関心を持つことができる。[小 段階C図	(知・技) 形を観点に区別している。 (思・判・表) 身近な物を見たり触ったり操作しながら形に着目している。	【図形】 単元1「上下」 単元2「前後」	単元 I ・型はめ遊びをしよう。 型はめパズルや型はめのブロック遊びをして、回転させながらいろいろな方向から形を見てみる。 ・間違い探し 黒板に貼られた絵(上下逆)を正しく直してみる。
	23	形イ] (学・人)教師と一緒に具体物を操作する楽しさ	(主学)様々な物を分類することに、 自ら学習に取り組もうとしている。		単元2 ・どこが変? 洋服の前後ろ逆に注目して直す。
		を味わい、関心をもって学習に取り組むことができる。[小 段階]			・絵本の読み聞かせ「後ろにいるのだあれ」の絵本を んで、前後や上下にいる動物に注目する。 ・列になろう 列車ごっこをして、前後を意識して並ぶ。
		(知及技)身の回りにあるものの量の大きさに気付くことができる。[小l段階D測定ア]	(知・技)大きさや長さなどを、基準 に対して同じか違うかによって区別 している。	【測定】 単元 I 「おなじ、ちがう」 ・パン	・具体物や半具体物を使い、「同じ」「違うに」区別する ・教師が、「同じ」「違う」を分けている場面を一緒に見 り、操作したりする。 ・「同じ」「違う」を、一人でできる児童は区別してみる。
2 学 期	23	(思判表力)身の回りにあるものの大きさや長さなどの量の違いに注目し、量の大きさにより区別することができる。[小 段階D測定イ]	(思・判・表)対象物を自ら手に取り、 同じか違うかの用語に注目して表 現している。	・ペットボトル ・おりがみ ・のり	
		(学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関 心をもって取り組むことができる。[小Ⅰ段階]	(主学)用意されているものに気付き、自ら学習に取り組もうとしている。		

	22	(知及技) 5までの範囲で数唱をすることができる。[小 1 段階B数と計算ア] (思判表力)数詞とものとの関係に注目し、数のまとまりや数え方に気付き、それらを学習や生活で生かすことができる。[小 1 段階B数と計算イ] (学・人)教師と一緒に具体物を操作する楽しさを味わい、関心をもって学習に取り組むことができる。[小 1 段階]	(知・技) 数唱したり、指で数を表している。 (思・判・表) 教師と一緒に数えながら決められた数の具体物を、かごに入れている。 (主学) 具体物を操作する際に、自ら学習に取り組もうとしている。	【数と計算】 単元」「数を数えよう」 ・数字のそうぞう ・絵カード 単元2「配ってみよう」 ・牛乳パック	単元 I ・5までの数字 「数字のそうぞう」の歌と絵カードに合わせて5までの数字を数唱したり、数字を指で表す。単元2 ・牛乳当番やってみよう 箱や数字で印の書かれたかごの中に一つずつ牛乳を入れて取り、机に一つずつ配る。
	22	(知及技)形が同じ物を選ぶことができる。[小] 段階C図形ア(ア)ウ] (思判表力)ものの属性に着目し、様々な情報から同質なものや類似した物に気付き、日常生活の中で関心を持つことができる。[小] 段階C図形(イ)イ] (学・人)図形に気付き、算数の学習に関心を持って取り組むことができる。[小] 段階]	(知・技) 身近なものの形の違いに 気付き、同じ物同士で分けている。 (思・判・表)形や色の違う2種類の 具体物を操作し、分類している。 (主学)様々な物を分類することに、 自ら学習に取り組もうとしている。	【図形】 単元1「同じマークはどれでしょう」・果物3種・動物 単元2「同じ形はどれだろう」・○△□を分ける・○はどれかな?・△はどれかな?・・□はどれかな?	単元1 ・同じものの場所へ、教師と一緒に持って行く。一人でできる児童は、同じイラストのところへカードを持って行く。単元2 ・形や色で二つのかごに分ける。 ・「まる」「さんかく」「しかく」のパワーポイントを使って、イメージをつかむ。 ・用意された具体物、○△□を3つの箱に分ける。・丸い形を教室から探す。 ・三角な形を教室から探す。 ・四角の形を教室から探す。 ・四角の形を教室から探す。 (教室からの、丸、三角、四角の形探しが難しそうであれば、具体物で用意し、そこから選択できるように準備する)
3 学期	22	(知及技)身の回りにあるものの量の大きさに気付き、量の違いについての感覚を身に付けることができる。[小 I 段階 D測定ア] (思判表力)身の回りにあるものの大きさや長さなどの量の違いに注目し、量の大きさにより区別することができる。[小 I 段階 D測定イ] (学・人)数量や図形に気付き、算数の学習に関心をもって取り組むことができる。[小 I 段階]	付けている。 (思·判·表)大小や多少等で区別す	単元 I 「ある·ない」 ・食べ物 ・水 ・鉛筆や消しゴム	単元 ・身の回りに実際に使っている物の、「ある」「ない」を教師と一緒に、復唱していく。 ・教師と一緒に具体物を操作し、「ある」「ない」を体験していく。 ・発表 単元2 ・極端な対象物を用意し、教師と一緒に復唱する。 ・教師と一緒に具体物を操作し、「大きい」「小さい」を体験していく。 ・外の活動を取り入れ、砂場で大きい山や小さい山を作る。 ・落ち葉で大きい小さいを見つける。 単元3 ・同じ大きさのコップ(透明)を2つ用意し、量を極端に入れ、多少の違いを体験する。 ・実際に飲み物を用意し、多少の飲み物を選ぶ。 ・玉入れ競争を遊びで行い、多少の違いを体験する。
留意 引継					

令和6年度小学部 6年 (Ⅱ課程A)音楽 科 年間指導計画

単位数 /配当時数			教科書/副教材
37	6年 12名		

目標: (知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等評価: (知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					習に取り組む態度	
年間	目標	(知及技) 曲名や曲想等について気づくとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身につけることができる。(小3段階) (思判表力)音楽表現への思いをもつことや曲や演奏の楽しさを感じて音楽を味わって聴くことができる。(小3段階) (学・人)音や音楽に楽しく関わり、教師や友達と一緒に音楽活動をする楽しさを感じながら様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとすることができる。(小3段階)				
学 期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元·題材名	単元・題材の活動内容	
	8	して教師や友達と大きな声で楽しく歌うことができる。(小3段階) (思判表力)歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌詞に使われている言葉を自分なできる。(小3段階Aア(イ)④) (学・人) 曲に親しみ、曲の雰囲気を楽しみながら歌ってみようとすることができる。(小3段階)	り、歌詞やリズムを意識したりして教師や友達と大きな声で楽しく歌おうとしている。 (思・判・表)季節を想像しながら、好きな歌ややさしい旋律の一部分を自分なりに歌いたいという思いをもとうとしている。 (主学)曲に親しみ、曲の雰囲気を楽しみながら部分的に歌ったり、発声しようとしている。 【評価資料】活動の様子で評価する。		【歌唱】 ・身近ななじみのある曲や優しい旋律の歌を取り入れ、歌うことへの親しみを持たせる。 (1学期) 校歌、鯉のぼり、月桃、はるがきた(共通教材) (2学期) 校歌、赤とんぼ、、運動会の歌、きよしこの夜(共通教材) (3学期) 国歌(君が代)、校歌、ありがとうの歌、冬の歌、卒業式の歌	
	8	器や旋律楽器を使って演奏することができる。(小3段階)(思判表力)器楽表現についての知識や技能を生かしたりしながら、リズムや速度などを工夫して協働して表現することができる。(小3段階Aイ(ア))(学・人)楽器や楽器の音色に興味をもち、友達としることができる。(小3段階)	(知・技)リズム、速度や強弱の 違いに気付き、身近な打楽器 や旋律楽器を使って演奏しよう としている。 (思・判・表)いろいろな打楽器 を自分で選び、技能を得たり楽 器などに親しみ音を出そうとしている。 (主味をもとうとしている。 (主味をもち、を選や教師と一緒 に演奏する楽しさを感じようと している。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	演奏しよう	【器楽】 (1学期) 旋律楽器:きらきら星 打楽器:アイドル (2学期) 旋律楽器:エーデルワイス 打楽器:メヌエット (3学期) 夢をかなえてドラえもん	
年間を通して	8	とについて思いを持つことができる。(小3段階Aウ(ア)⑦) (学・人)音遊びを通して、教師や友達と関わりながら身の回りの様々な音を表現してみ	(思判表力音遊びを通して音の面白さに気付いたり、どのように音を音楽にしていくか考えようとしている。(思・判・表)音遊びを通して音の面白さや音楽で表現することについて思いをもとうとしている。(主学)音遊びを通して、教師や友達と関わりながら身の回りの様々な音に親しもうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	・リズムにのって	【音楽づくり】 (1学期) まねっこリズム① (2学期) まねっこリズム② (3学期) 和太鼓でリズムアンサンブル	

	8	様々な体の動きで表現し、教師や友達と一緒に楽しむことができる。(小3段階) (思判表力) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単ないてあいすことにできる。(小3段階Aエ(ア)) (学・人) 曲に親しみ、体を動かしながら友達や教師ととができる。(小3段階)	(主学)曲に親しみ、体を動かしながら友達や教師と一緒に曲の雰囲気を楽しむこともうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。		【身体表現】 (1学期) にじ(手話ソング)、きみとチャレンジ、ヤッホッホ夏休み (2学期) ハッピークリスマス (3学期) 学習発表会、アルゴリズム体操
	5	色、リズムや速度、旋律の特徴に気付くことができる。(小3段階) (思判表力)演奏動画など身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴くことができる。(小3段階Bア(ア))	付こうとしている。 (思・判・表)演奏動画など身近な人の演奏を見たり、体の動きで表したりしながら聴こうとしている。 (学・人)身近な人の演奏に触れて自分の好きな曲や好きな音を見つけ、友達や教師と一緒に楽しもうとしている。	う	【鑑賞】 (1学期) われは海の子 ハンガリー舞曲5番 (2学期) おぼろ月夜 (3学期) 荒城の月、思い出のアルバム
(知及技)「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよア 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさで(思)(学) イ 絵譜や色を用いた音符、休符、記号や用語について、その意味に触れる。(知)(思)(さ、美しさを感じ取る。(知)			

令和6年度 小学部 6年 (Ⅱ課程B)音楽 科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
37	6年 名		

目標: (知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等評価: (知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

и пш · ((/- 1/)心气 刊剧 衣坑	(エュ)エルコルピュ	首に取り組む忠反	
年間	目標	(知及技) 曲名や曲想等について気づくとともに、音楽表現を楽しむために必要な身体表現、器楽、歌唱、音楽づくりの技能を身につけることができる。(小1段階) (思判表力)音楽表現への思いをもつことや曲や演奏の楽しさを感じて音楽を味わって聴くことができる。(小1段階) (学・人)音や音楽に楽しく関わり、教師や友達と一緒に音楽活動をする楽しさを感じながら様々な音楽に興味をもつとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとすることができる。(小1段階)				
学期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元·題材名	単元・題材の活動内容	
	8	り、歌詞やリズムを意識したりして教師や友達と大きな声で楽しく歌うことができる。(小 I 段階) (思判表力)歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌詞に使われている言葉を自分なりに表現しようとすることができる。(小 I 段階Aア(イ)①)	(思・判・表)季節を想像しながら、好きな歌ややさしい旋律の 一部分を自分なりに歌いたいと	・声を合わせて歌おう	【歌唱】・身近ななじみのある曲や優しい 旋律の歌を取り入れ、歌うことへ の親しみを持たせる。 (1学期) 校歌、鯉のぼり、月桃、はるがきた (共通教材) (2学期) 校歌、赤とんぼ、、運動会の歌、き よしこの夜(共通教材) (3学期) 国歌(君が代)、校歌、ありがとう の歌、冬の歌、卒業式の歌	
	8	の違いに気付き、身近な打楽器や旋律楽器を使って演奏することができる。(小1段階) (思判表力)器楽表現についての知識や技能を生かしたり		・リズムに合わせて演 奏しよう	【器楽】 (1学期) 旋律楽器:きらきら星 打楽器:アイドル (2学期) 旋律楽器:エーデルワイス 打楽器:メヌエット (3学期) 夢をかなえてドラえもん	
年間を通して	8	(思・判・力)音遊びを通して音の面白さに気付いたり、どのように音を音楽にしていくか思いを持つことができる。(小1段階) (思判表力)音遊びを通して音の面白さや音楽表現することについて出りを持つことができる。(小1段階Aウ(ア)⑦)(学・人)音遊びを通して、教師や友達と関わりながらすることができる。(小1段階)	(思判表力音遊びを通して音の面白さに気付いたり、どのように音を音楽にしていくか考えようとしている。 (思・判・表)音遊びを通して音の面白さや音楽で表現することについて思いをもとうとしている。 (主学)音遊びを通して、教師や友達と関わりながら身の印りの様々な音に親しもうとしている。 [評価資料]活動の様子で評価する。	・リズムにのって	【音楽づくり】 (1学期) まねっこリズム① (2学期) まねっこリズム② (3学期) 和太鼓でリズムアンサンブル	

	8	様々な体の動きで表現し、教師や友達と一緒に楽しむことができる。(小1段階) (思判表力)身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、簡単なリズムの特徴を感じ取り、身体を動			【身体表現】 (1学期) にじ(手話ソング)、きみとチャレンジ、ヤッホッホ夏休み (2学期) ハッピークリスマス (3学期) 学習発表会、アルゴリズム体操
	5	リズムや速度、旋律の特徴に 気付くことができる。(小1段階) (思判表力)演奏動画など身 近な人の演奏を見たり、体の 動きで表したりしながら聴くこ とができる。(小1段階Bア (ア)) (学・人)身近な人の演奏に 触れて自分の好きな曲や好き な音を見つけ、友達や教師と	(学・人) 身近な人の演奏に触れて自分の好きな曲や好きな音を見つけ、友達や教師と一緒	ì	【鑑賞】 (1学期) われは海の子 ハンガリー舞曲5番 (2学期) おぼろ月夜 (3学期) 荒城の月、思い出のアルバム
【共通事項】		(知及技)「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 音楽を形づくっている要素を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取る。(知) (思)(学) イ 絵譜や色を用いた音符、休符、記号や用語について、その意味に触れる。(知)(思)(学)			

令和 6 年 小学部 年(Ⅱ課程A)図画工作科 年間指導計画

		令和 6 年	小字部 年(Ⅱ課程/	7 /凶쁴工作: 	科 年間指導計画
	位数 当時数	児童生徒	について	担当者	教科書/副教材
7	74	6学年 2名			
		 及技) 知識及び技能 (思判表 及技) 知識及び技能 (思・判			
年間	目標	方を工夫してつくることがで (思判表力)造形的なよされ 身の回りの作品などから自 (学・人) 進んで表現や鑑	できるようにする。(小3段階 ♪美しさ、表したいことや表し 3分の見方や感じ方を広げる 賞の活動に取り組み、つくり	計) し方などについて たりすることができ けだす喜びを味わ	
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元·題材名	単元・題材の活動内容
一学期	26	(知及技)日常生活の出来事や思ったことを基にたり、作品を作ったとを基になり、作品を作ったりを通してい、品を使いたりを描いたりできる。(水土を描いたりできる。(水土をではなどの面白さることができる。(外土をでは、は、まや、作をでは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、	(知及技) 日常生活の出来事や思ったことを基ったことを基いたり、作品を作ったりする活動を通して、、作品を使りする活動を見を使いたりはる活動を通いたりはる。 (思・判・表・表したいでも、というなどのあいとしている。 (学・活動にかかわることであるとは、 (学・活動にかかわることに、 (学・活動にかかわることに、 (学・活動にかかわることに、 (学・活動にかかわることに、 (学・活動にかかわることに、 (学・活動にかかわることに、 (学・活動にがかわることに、 (学・活動にがかわることに、 (学・活動にがかわることに、 (学・活動にかかわることに、 (学・活動にがいる。 (学・活動になり、 (学・活動にな	・描いてみよう(描画)・作ってみよう(立体作品制作)・感触遊び・Tシャツ作り	・誕生表制作(自分の顔やお友だちの顔を描く)、家族の絵を描く(母の日や父の日に向けて)季節の壁面制作・季節の行事作品を作る(新入生へのプレゼント作り、日、父の日プレゼント作り、こいのぼり制作、七夕飾りの制作)・小麦粉粘土、スライム作り、色水作り・修学旅行のTシャツの図案を考え、Tシャツ制作に取り組む。
二学期	32	(知及技)日常生活の出来	来事や思ったことを基に絵を描いたり、作品を作ったりする活動を通して、様々な材料や用具を使い、品を作ったりしている。(思・判・表)造形的なよさや美し方などについて考えしたなどの面白さや楽しを感じ取ったりしている。	・描いてみよう(読書画・描画)・作ってみよう(立体作品制作)・版画	・本を読んで絵にあらわす (読書感想画)、修学旅行の 思い出を絵に描いてあらわす ・敬老の日や勤労感謝の日につけるででであることができる作品を制作する。 ・図案を考え、様々な材料を使って版にあらわす。成させる。

三学期	16	描いたり、作品を作ったりする活動を通して、様々な材料や用具を使い、工夫して絵を描いたり作品を作ったりすることができる。(小3段階) (思判表力)造形的なよさや美し方などについて考えしたいことができる。 (小3段階) (の面白さや楽しさできる。(小3段階)	来事や思ったことを基に絵を描いたり、作品を作ったりする活動を通して、様工夫しても対料となり作品を使いたりを選がれたりに、は、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	念作品) ・作品集作り	・卒業式に向けた、大壁画を全学部生、ろう学校生と協力して制作する。テーマに沿った絵を作る。 ・1年間の作品を1つにまとめる。自分の作品を紹介したり、お友だちの作品を見て、感想を発表する
-----	----	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------	----------------------------------------------------------------------------------------------

令和 6 年 小学部 年(Ⅱ課程B)図画工作科 年間指導計画

	1 1/4	マル O 中	小字部 中(11 誄柱 1	, <u> </u>	件 平间指导訂画
	位数 6時数	児童生徒	について	担当者	教科書/副教材
7	4	6学年	- 1名		
		及技)知識及び技能 (思判表 及技)知識及び技能 (思·判			
年間	目標	(知及技) 形や色などの造 方を工夫してつくることが「 (思判表力)造形的なよさな 身の回りの作品などから自 (学・人) 進んで表現や鑑 や色などに関わることによ (小1段階)	できるようにする。(小 段階 や美しさ、表したいことや表し 分の見方や感じ方を広げ 賞の活動に取り組み、つくり	皆) し方などについて たりすることができ けだす喜びを味わ	きるようにする。(小1段階) うとともに、感性を育み、形
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元·題材名	単元・題材の活動内容
一学期	26	(知及する) (知及技力にとなる) (知及表したとなる) (知及表したとなる) (知の表にないは (本のななになりがは (本のななにないない。 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の、 (本の) (本の) (本の) ((本の) ((本) ((本の) ((((((((((((((((((((知及技)日常生活を 来事や思ったことを作る がおいたり、作通していた。 に品が、作通していた。 はおいたりはでは、 な材が、 はいたりはでは、 はいがでは、 はいがでは、 はいがでは、 はいがでは、 はいがでは、 はいがでは、 はいがでいる。 はいがでいる。 はいがでいる。 はいがでいる。 はいがでいる。 はいがでいる。 はいがでいながでいる。 はいがでいる。 はいがでいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいる。 はいがいがい。 はいがいがい。 はいがいがい。 はいがい。 はいがいがいがいがいがいが、 はいがいがいが、 はいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいがいが	・描いてみよう (描画) ・作ってみよう (立体作品制 作) ・感触遊び ・Tシャツ作り	・誕生表制作(自分の顔やお友だちの顔を描く)、家族の絵を描く(母の日や父面日に向けて)季節の壁面制作・季節の行事作品を作る(新入生へのけ、父の日プレゼント作り、母の日、父の日プレゼント作りの話り制作)・・小麦粉粘土、スライム作り、色水作り・修学旅行のTシャツの図案を考え、Tシャツ制作に取り組む。
二学期	32	る。(小技) (知及技) 日常生活の出生活の出生活の出生活の出生活のという。 (知及技) 日常生活のという。 (知及技) 日常生活のという。 (知及技) たことを描いたりにない。 (本) はいるなどになり作る。 (本) はいるなどできる。 (本) はいるなどできる。 (本) 数のではいいないではいいでででいる。 (学・人) 数の活動にいかででいる。 (学・人) 数の活動にかいるといる。 (学・人) 数の活動にかがでいる。 (学・人) 数の活動にないがでいる。 (学・人) 数のによりによりにないがでいる。 (学・人) 数のによりにないがでいる。 (学・人) 数のによりにないがでいる。 (学・人) 段階)	来事や思ったことを基に絵を描いたり、作品を作ったりする活動を通して、様々な材料や用具を使い、品を作ったりしている。(思・判・表したいことを表し方などについて考楽したよどの面白さや楽した感じ取ったりしている。	・描いてみよう(読書画・描画)・作ってみよう(立体作品制作)・版画	・本を読んで絵にあらわす (読書感想画)、修学旅行の 思い出を絵に描いてあらわす ・敬老の日や勤労感謝の日につけるででである。 ・であることができる作する。 ・図案を考え、様々な材料を使って版にあらわす。成させる。 ・で配って作品を完成させる。

三学期	品を作ったりする活動を通して、様々な材料や用具を使い、工夫して絵を描いたり作品を作ったりすることができる。(小1段階)(思判表力)造形的なよさや美しさなどについて教師の直は考え、作品などの面が変してきる。(小1段階)(学・人)教師と一緒に表現や鑑賞の活動に取り組	来事や思ったことを基に絵を描いたり、作品を作ったり、作品活動を通して、様工 大きな	念作品) ·作品集作り	・卒業式に向けた、大壁画を全学部生、ろう学校生と協力して制作する。テーマに沿った絵を作る。 ・1年間の作品を1つにまとめる。自分の作品を紹介したり、お友だちの作品を見て、感想を発表する
-----	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------	----------------	----------------------------------------------------------------------------------------------

令和6年 小学部6年(Ⅱ課程A)体育科 年間指導計画

/配当時	児童生徒について	担当者	教科書/副教材
72	小学部6年Ⅱ課程		

目標	:(知)	 及技) 知識及び技能 (思判表力)思考力、¥	引断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・	<u> </u> 人間性等			
			川断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・				
年間目標		(知及技) 基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけるとともに、健康や身体の変化について知り、健康な生活ができる。 (思判表力) 基本的な運動の楽しみ方や健康な生活の仕方について工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを他者に伝えることができる。 (学・人) きまりを守り、自分から友達と仲良く楽しく運動をしたり、場や用具の安全に気をつけたりしようとするとともに、自分から健康に必要な事柄をしようとする態度をもつことができる。					
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元·題材名	単元・題材の活動内容		
	8	(知及技)基本的な体つくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけることができる。(小3段階) (思判表力)基本的な体つくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことができる。	(知・技)基本的な体つくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけることができる (思・判・表)基本的な体つくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えている。	集団行動 体つくり運動遊びを しよう	・集合、整列、行進・リトミック運動・体カテスト(50m走、反復 横飛び、長座体前屈、20m シャトルランなど)		
		(学・人)教師と一緒に手足を動かしたり歩いたりして体を動かす楽しさを味わうことができる(小3段階)	(主学)教師と一緒に手足を動かしたり歩いたりして体を動かす楽しさを味わおうとしている。				
一学期	8	(知及技)水の中での基本的な運動の楽しさを知り、基本的な動きを身に付けることができる。(小3段階) (思判表力)水の中での基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことを教師や友達に伝えることができる。(小3段階) (学・人)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく水の中での基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気をつけたりすることができる。	さを知り、基本的な動きを身に付けようとしている (思・判・表)水の中での基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことを教師や友達に伝えようとしている (主学)きまりを守り、自分から友達と仲よ		・水中ゲーム・バブリング、ボビング・バタ足、かえる足・各泳法		
	8	な運動の行い方を工夫するとともに、考え	たことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。 (主学)きまりを守り、自分から友達と仲良 く楽しく器械・器具を使っての基本的な運		・ボール、マット、ミニハードル、平均台等を使用した運動		
	7		(知・技)基本的な体つくり運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけることができる (思・判・表)基本的な体つくり運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えている。 (主学)教師と一緒に手足を動かしたり歩いたりして体を動かす楽しさを味わおうとしている。	体つくり運動をしよう	・押し合い相撲 ・10分間走 ・ラジオ体操		

二学期	7	(知及技)器械・器具を使っての基本的な 運動の楽しさを感じ。その行い方を知り、 基本的な動きを身につけることができる。 (思判表力)器械・器具を使っての基本的 な運動の行い方を工夫するとともに、考え たことや気付いたことなどを他者に伝える ことができる。 (学・人)きまりを守り、自分から友達と仲 良く楽しく器械・器具を使っての基本的な 運動をしたり、場や器械・器具の安全に気 をつけたりしようとすることができる。	(知・技)器械・器具を使っての基本的な運動の楽しさを感じ。その行い方を知り、基本的な動きを身につけることができる。 (思・判・表)器械・器具を使っての基本的な運動の行い方を工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。 (主学)きまりを守り、自分から友達と仲良く楽しく器械・器具を使っての基本的な運動をしたり、場や器械・器具の安全に気をつけたりしようとすることができる。		・トランポリン、マット、ミニ ハードル、平均対、つりばし 等を使用した運動
74	8	(知及技)基本的な表現運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付け、表現したり踊ったりすることができる。 (思判表力)簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとすることができる。(小3段階) (学・人)音楽を感じながら、教師と一緒に楽しく体を動かすことができる。(小3段階)	じ、その行い方を知り、基本的な動きを身に付け、表現したり踊ったりすることができる。 (思・判・表)簡単な合図や指示に従って、表現遊びをしようとする (主学)音楽を感じながら、教師と一緒に楽	エイサーを踊ろう	・音楽やリズムに合わせて、 跳ねる、回る、ねじる、移動す るなどの動きで自由に踊る (エイサー)
	7	(知及技) ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけることができる。 (思判表力)ボールを使ったゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを教師や友達に伝えることができる。(小3段階) (学・人)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく基本的なゲームをしたり、安全に気を付けることができる。(小3段階)	(知・技)ボールを使った基本的な運動やゲームの楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけている。 (思・判・表)ボールを使ったゲームの楽しみ方を工夫するとともに、考えたことや気づいたことなどを教師や友達に伝えようとしている (主学)きまりを守り、自分から友達と仲よく楽しく基本的なゲームをしたり、安全に気を付けようとしている	ボールを使ったゲー ムをしよう(体遊)	・ボウリング ・ボールを使った運動 (転が す、投げる、蹴る、取る、当て るなど)
三 学	1 0	(知及技)走の基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的な動きを身につけることができる。 (思判表力)走の基本的な運動の楽しみ方を工夫するとともに、考えたことなどを他者に伝えることができる。 (学・人)きまりを守り、自分から友達と仲良く楽しく走の基本的な運動をしたり、場や用具の安全に気をつけたりしようとすることができる。	じ、その行い方を知り、基本的な動きを身 につけることができる。	いろいろな長さの距 離を走ろう	・持久走 ・襷リレー (駅伝)
期	9	を他者に伝えることができる。	(知・技)健康や身体の変化について知り、 健康な生活に筆よな事柄に関する基本的な知識や技能を身につけることができる。 (思・判・表)必要な事柄について工夫するとともに、考えたことや気付いたことなどを他者に伝えることができる。 (主学)自分の健康や身体の変化について興味を示したり、教師などの身近な大人に伝えたりすることができる、	特徴をしろう	・身体測定 ・男女の体の違い ・歯科検診 (年間を通して行う) ・体調の変化を教師につた えること等(年間を通して)

令和6年 小学部6年(Ⅱ課程B)体育科 年間指導計画

/配当時	児童生徒について	担当者	教科書/副教材
72	小学部6年Ⅱ課程B		

7	2	小学部6年Ⅱ課程B			
			思考力、判断力、表現力等 (学・人) 思考力、判断力、表現力等 (学・人)		
(知及技)基本的な運動の楽しさを感じ、その行い方を知り、基本的いて知り、健康な生活ができる。 (思判表力)基本的な運動の楽しみ方や健康な生活の仕方について他者に伝えることができる。 (学・人)きまりを守り、自分から友達と仲良く楽しく運動をしたり、場自分から健康に必要な事柄をしようとする態度をもつことができる。			【工夫するとともに、考え	たことや気づいたことなどを	
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元·題材名	単元・題材の活動内容
一	8	(知及技)教師と一緒に手足を動かしたり歩いたりして楽してもる(小りかすことができるようにする(小りを表現できるようにする(小りのできるようにする) (学・て体りのできるようにする。(小りのできるようにする。(小りのできるようにする。(小りのできるようにする。(小りのできるようにする。(小りのですできるようにする。(小りのですできるようにする。(小りのですできるようにする。(小りのですできるようにする。(小りのですできるようにする。(小りのですできるようにする。(小りのですできるようにする。(小りのですできるようにする。(小りのですできるようにする。(小りのでする。(小りのでする。) (学・では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	かしたり歩いたりして楽しく体を動かそうとしている (思・判・表)手足を動かしたり歩いたりすことの楽しさや心地よさを表現しようとする (主学)簡単な合図や指示に従って体作り運動遊びをしようとする (知・技)教師と一緒に水遊びをしたりして楽しく体を動かそうとしている	体を動かそう (体ほぐし運動遊び) あつまりっこ が び (水かけっこ、ワニ歩 き、輪くぐり)	・集合、整列、行進 ・リトミック運動 ・体カテスト(50m走、反復横飛び、長座体前屈、20mシャトルランなど) ・水中ゲーム ・バブリング、ボビング ・バタ足、かえる足 ・各泳法
	8		かしたり歩いたり器械器具を使ったり水遊びをしたりして楽しく体を動かそうとしている (思・判・表)器械器具を使って体	遊具で遊ぼう (固定遊具、マット、 鉄棒等) 水あそび 障害物走(輪っかと び、ハードル跳び)	・ボール、マット、ミニハードル、平均台等を使用した運動

		(知及技)教師と一緒に手足を動	, ,	体つくり運動をしよう	・押し合い相撲
		かしたり歩いたりして楽しく体を 動かすことができるようにする(小 段階)	かしたり歩いたりして楽しく体を 動かそうとしている		・10分間走
	7	(思判表力)手足を動かしたり歩いたりすことの楽しさや心地よさを表現できるようにする(小 I 段階)	(思・判・表)手足を動かしたり歩いたりすことの楽しさや心地よさを表現しようとする		・ラジオ体操
		(学・人)簡単な合図や指示に 従って体作り運動遊びをしようと する(小 I 段階)	(主学)簡単な合図や指示に従って体作り運動遊びをしようとする		
		(知及技)教師と一緒に手足を動	(知・技)教師と一緒に手足を動	器械器具を使っての	・トランポリン、マット、ミニ
		かしたり歩いたり器械器具を使っ	かしたり歩いたり器械器具を使ったり水遊びをしたりして楽しく体を動かそうとしている		ハードル、平均対、つりばし 等を使用した運動
	7	(思判表力)器械器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現できるようにする(小 I 段階)	(思・判・表)器械器具を使って体を動かすことの楽しさや心地よさを表現しようとする		
二学期		(学・人)簡単な合図や指示に 従って器械器具を使った遊びを しようとする(小1段階)	(主学)簡単な合図や指示に従って器械器具を使った遊びをしようとする		
1					
		(知及技)教師と一緒に音楽を感じたりしながら体を動かすことができるようにする。(小 段階)	(知・技)教師と一緒に音楽を感じたりしながら体を動かそうとしている	ラジオ体操 リトミック 踊ってみよう	・音楽やリズムに合わせて、 跳ねる、回る、ねじる、移動す るなどの動きで自由に踊る (エイサー)
	8	じたりしながら体を動かすことが できるようにする。(小 I 段階) (思判表力)音楽を感じたりしな	たりしながら体を動かそうとして いる (思・判・表)音楽を感じたりしな がら体を動かす楽しさや心地よさ	リトミック	跳ねる、回る、ねじる、移動す
	8	じたりしながら体を動かすことができるようにする。(小1段階) (思判表力)音楽を感じたりしながら体を動かす楽しさや心地よさを表現できるようにする。(小1段	たりしながら体を動かそうとして いる (思・判・表)音楽を感じたりしな がら体を動かす楽しさや心地よさ	リトミック	跳ねる、回る、ねじる、移動す るなどの動きで自由に踊る
	8	じたりしながら体を動かすことができるようにする。(小 1 段階) (思判表力)音楽を感じたりしながら体を動かす楽しさや心地よさを表現できるようにする。(小 1 段階) (学・人)簡単な合図や指示に従って表現遊びをしようとする。(小 1 段階)	たりしながら体を動かそうとしている (思・判・表)音楽を感じたりしながら体を動かす楽しさや心地よさを表現しようとしている (主学)簡単な合図や指示に従って表現遊びをしようとする。	リトミック	跳ねる、回る、ねじる、移動す るなどの動きで自由に踊る
	8	じたりしながら体を動かすことができるようにする。(小 1 段階) (思判表力)音楽を感じたりしながら体を動かす楽しさや心地よさを表現できるようにする。(小 1 段階) (学・人)簡単な合図や指示に従って表現遊びをしようとする。(小 1 段階) (知及技)教師と一緒にボール遊びをしたりして楽しく体を動かすことができるようにする。(小 1 段	たりしながら体を動かそうとしている (思・判・表)音楽を感じたりしながら体を動かす楽しさや心地よさを表現しようとしている (主学)簡単な合図や指示に従って表現遊びをしようとする。 (知・技)教師と一緒にボール遊びをしたりして楽しく体を動かそうとしている (思・判・表)ボールを使って遊ぶ	リトミック 踊ってみよう ボールで遊ぼう (転がす、投げる、蹴 る等の簡単なボール	跳ねる、回る、ねじる、移動するなどの動きで自由に踊る (エイサー) ・ボウリング ・ボールを使った運動(転がす、投げる、蹴る、取る、当て
		じたりしながら体を動かすことができるようにする。(小 1 段階) (思判表力)音楽を感じたりしながら体を動かす楽しさや心地よさを表現できるようにする。(小 1 段階) (学・人)簡単な合図や指示に従って表現遊びをしようとする。(小 1 段階) (知及技)教師と一緒にボールが変でをしたりして楽しく体を動かすことができるようにする。(小 1 段階) (思判表力)ボールを使って遊ぶことの楽しさや心地よさを表現で	たりしながら体を動かそうとしている (思・判・表)音楽を感じたりしながら体を動かす楽しさや心地よさを表現しようとしている (主学)簡単な合図や指示に従って表現遊びをしようとする。 (知・技)教師と一緒にボール遊でもしたりして楽しく体を動かそうとしている (思・判・表)ボールを使って遊ぶことの楽しさや心地よさを表現しようとする (主学)簡単な合図や指示に従っ	リトミック 踊ってみよう ボールで遊ぼう (転がす、投げる、蹴 る等の簡単なボール	跳ねる、回る、ねじる、移動するなどの動きで自由に踊る (エイサー) ・ボウリング ・ボールを使った運動(転がす、投げる、蹴る、取る、当て

		(知及技)教師と一緒に走ったり跳んだりしながら体を動かすことができるようにする(小1段階)	(知・技)教師と一緒に走ったり跳 んだりしながら体を動かそうとし ている (思・判・表)走ったり跳んだりしな	りしよう 障害物走(サーキット 運動)	・持久走 ・襷リレー(駅伝)
	0	がら体を動かす楽しさや心地よさ	(ぶ・刊・私) 定うだり跳んだりじょがら体を動かす楽しさや心地よさを表現しようとしている		
三学期		(学・人)簡単な合図や指示に 従って走跳の遊びをしようとする (小1段階)	(主学)簡単な合図や指示に従って走跳の遊びをしようとする		
	_	(知及技)教師と一緒に、手洗い やうがい等、健康な生活に必要 な事柄をすること。(小 段階)	(知・技)教師と一緒に、手洗いやうがい等、健康な生活に必要な 事柄に取り組もうとする	かぜ予防 きれいにしよう	・身体測定・手の洗い方・歯科検診
	9	(思判表力)健康な生活に必要な事柄に気付き、教師に伝えることができる。	(思・判・表)健康な生活に必要な事柄に気付き、教師に伝えようとしている。		(年間を通して行う) ・体調の変化を教師につたえること等(年間を通して)
		(学・人)教師と一緒に手洗いやうがい等をしようとする。(小 I 段階)	(主学)教師と一緒に手洗いやう がい等をしようとしている。		

令和6年 小学部6年(Ⅱ課程A·B)道徳科 年間指導計画

/配当時	児童生徒について	担当者	教科書/副教材
37	6学年13名		

年間	目標		え、自己の生き方についての		解を基に、自己を見つめ、物て、道徳的な判断力、心情、実
学 期	時 数	主題のねらい	単元・題材の評価規準	主題と内容項目	活動内容
	2	・時間を守り、自分の役割を自覚して、仲間で協力し、学校生活を送ろうとする態度を養う。(実践意欲と態度)		①六年生がはじまるよ (I) 【よりよい学校生活、集団 生活の充実】	・最終学年である六年生になって時間を守ること、たのしく過ごすことを考えたりする。
	_	・場所や時間を意識した 挨拶、言葉遣いを心掛け ようとする態度を養う。 (実践意欲と態度)	・場所や時間を意識した 挨拶、言葉遣いを心掛け ようとする態度を養おう としている。	②考えて挨拶しよう(I) 【B 礼儀:B 正直、誠実、 Cよりよい学校生活、」集 団生活の充実】	・場所や時間を考えて、挨拶 や言葉遣いができるよう日 常生活場面や映像教材等を 活用して、ロールプレイを行 う。
	2	・相手の気持ちを考えて、 生活の中で優しく思いや る言葉遣いで接しようと する。(実践意欲と態度)	・相手の気持ちを考えて、生活の中で優しく思いやる言葉遣いで接しようとしている。	⑧ふわふわことばを使おう(2)【B 親切、思いやり: B 友情、信頼、B相互理解、寛容】	・ふわふわ言葉、ちくちく言葉の絵本やパネルシアターを見て考える。・ホワイトボードミーティングやディスカッションを行う。
一学	1	・家族や友達など、身近な人たちと仲良くし、命を大切にしようとする。(心情)	・家族や友達など、身近な人たちと仲良くし、命を大切にしようとしている。	⑤たいせつないのち(1) 【D 生命の尊さ:B 友情、 信頼】	・いのちのまつり「ヌチヌグスージ」等命や戦争に関する絵本や写真等の掲示物を見て、平和について話し合う。 ・私たちが住んでいる沖縄で恐ろしい戦争があったことを知り、仲良くする(平和)ことの大切さを知る。
期	2	・感謝の気持ちを感じ、感謝の気持ちを表す言葉を 謝の気持ちを表す言葉を 知ることができる。 ・日頃お世話になってい る父母に感謝する心情を 育てる。(心情)		④感謝の気持ちを伝えよう(2) 【家族愛、家庭生活の充 実】	・「父の日」や「母の日」にちなんだ絵本やパネルシアター教材などを観て、日頃、父母に大切にしてもらっていることを振り返り、感謝の気持ちを表現する方法を考える。(手紙、お手伝い、絵等)
		・物を大切にすることを知り、皆が使う物を大切に り、皆が使う物を大切に しようとする態度を養う。 (実践意欲と態度)	・物を大切にすることを知り、皆が使う物を大切にしようとする態度を養おうとしている。	公共の施設を大切に使お う(I) 【規律の尊重】	・校内・外の遊具や施設など の遊んでいる場面の写真や 絵を見て大切に使うことにつ いて話し合う。絵カード、写 真、VTRの活用
	2	・自分で考えて、よいことと悪いことを区別して、責任ある行動をしようとする態度を養う。(理解、判断・実践意欲と態度)		③やってみよう!(1) 【A 善悪の判断、自律、自 由と責任: C 規則の尊重、 C 公正、公平、社会主義】	るよう、映像やロールプレイ、
	2	・夏休みの間、規則正しい日常生活を送ろうとする態度を養う。(実践意欲と態度)		⑩楽しい夏休みを過ごす ために(I) 【家族愛、家庭生活の充 実】	・夏休みをよりよく過ごせる よう、約束やきまりを確認す る。パワーポイント等

	ı	・学校生活を楽しもうとする心情を育てる。(心情)	・学校生活を楽しもうと する心情を育てようとし ている。	①二学期がんばるぞ!(I) 【Cよりよい学校生活,集 団生活の充実:A希望と 勇気、努力と強い意思】	・二学期に頑張りたい事をお 互いに話し合う。ペープサート、ホワイトボード ・事前学習やがんばろう会 等を通して励ましや賞賛を 受け、意識を高める。
		・場所や時間を意識した 挨拶、言葉遣いを心掛け ようとする態度を養う。 (実践意欲と態度)	・場所や時間を意識した 挨拶、言葉遣いを心掛け ようとする態度を養おう としている。	③考えて挨拶しよう(1) 【B 礼儀:B 正直、誠実、 Cよりよい学校生活、」集 団生活の充実】	・場所や時間を考えて、挨拶 や言葉遣いができるよう日 常生活場面や映像教材等を 活用して、ロールプレイを行 う。
	2	・日頃お世話になっている祖父母に感謝の気持ちを持ち、感謝を表す言葉を知る。(心情)	・日頃お世話になっている祖父母に感謝の気持ちを持ち、感謝を表す言葉を知ろうとしている。	②おじいちゃん、おばあ ちゃんに感謝を伝えよう 【B 感謝: C 家族愛、家庭 生活の充実】	・「敬老の日」にちなんだ絵本やパネルシアター教材などを見る。 ・祖父母に遊んでもらったり優しくしてもらったりしていることを振り返る。ありがとうの気持ちの伝え方のロールプレイをする。
	1	・他国には日本と違った 文化があることが分か る。 ・他国の文化に親しみを 持ち、積極的に関わって いこうとする。(心情・実 践意欲と態度)	・他国には日本と違った 文化があることが分かろ うとしている。 ・他国の文化に親しみを 持ち、積極的に関わって ろうとしている。	⑤ハッピー!ハロウィン! (I) 【国際理解、国際親善】	・外国のハロウィンの様子を 動画で見る。やってみたいこ とについて話し合う。動画、 衣装、ロールプレイ
	2	・日頃、自分たちの学校 生活を支えてくれたり助 けてくれたりしている人々 に感謝の心情を育てる。 (実践意欲と態度)	・日頃、自分たちの学校 生活を支えてくれたり助 けてくれたりしている人々 に感謝の心情を育てよう としている。	【B 感謝: C 勤労、公共の	・「勤労感謝の日」にちなん だ絵本やパネルシアター教 材などを観る。 ・どんな仕事があるのか、自 分はどんな仕事をしたいの か話し合う。ホワイトボード ミィーティングやディスカッ ション
二学期	2	・友達と気持ちのよい生活を送るための自分や友達の気持ちが分かり、自分の感情や気持ちを受け止め、行動を直していこうとする態度を養う。(心情・実践意欲と態度)	友達の気持ちが分かり、	⑨いかリモンスターをやっつけろ(2)【A 個性の伸長: ⑨B 友情、信頼、B 相互理解、寛容、D よりよく生きる喜び】	・人型モデルを活用して、自分や友達の感情を視覚化する。 ・自分の気持ちが落ち着くこと(好きなこと)を考えて、書き出して確認する。 ・きらりレンジャーになって、 ふわふわ言葉でいかりモンスターをやっつけるロールプレイを行う。
	1	・美しいものや清らかなものに感動する心情を育てる。(心情)	・美しいものや清らかな ものに感動する心情を育 てようとしている。	④劇を観よう(1) 【D 感動、畏敬の念:C伝 統や文化の尊重、国や郷 土を愛する態度】	・観劇に出かける。・事前に絵本やパネルシアター教材等を見て、劇の内容について知る。・事後学習にて、感想発表をする。
	I	・自分の命を大切にしようとする。(心情)	・自分の命を大切にしよ うとしている。	⑥うまれた日のことを知ろ う(I) 【D 生命の尊さ:B感謝】	・自分が誕生した時の様子 を家族に聞いて、発表する。 VTR、パワーポイント
	2	・自分の長所、友達の長所を考えて、伝えあったり、褒めあったりすることで、お互いを認め合う心情を育てる。(心情)	・自分の長所、友達の長所を考えて、伝えあったり、褒めあったりすることで、お互いを認め合う心情を育てようとしている。	⑧「いいね!」でハッピー!(2)【B 相互理解、寛容: A 個性の伸長、A 真理の探究、D よりよく生きる喜び】	・良いと思った行動や言葉を

	2	・友達や教師と宿泊を伴う活動を通して、互いを 理解し、信頼して、助け合 おうとする態度を育てる。 (実践意欲と態度)	・友達や教師と宿泊を伴う活動を通して、互いを理解し、信頼して、助け合おうとする態度を育てようとしている。	⑩皆で思い出を作ろう(1)【B 友情、信頼:B 親切、思いやりC 勤労、公共の精神】	·宿泊学習(事前·事後学習 を含む)
	ı	・学級や学校の一員として過ごしてきた学校生活を振り返る。(実践意欲と態度)	・学級や学校の一員とし	①2学期を振り返ろう(I) 【よりよい学校生活、集団 生活の充実】	・学期の出来事を振り返る。・頑張ったこと、楽しかったことを発表する。
	Ι	・冬休みの間、規則正しい日常生活を送ろうとする態度を養う。(実践意欲と態度)	・冬休みの間、規則正しい日常生活を送ろうとする態度を養おうとしている。	②楽しい冬休み!(I) 【C家族愛、家庭生活の充 実:C規則の尊重】	・年末年始の行事を知る。・冬休みをよりよく過ごせるよう、約束やきまりを確認する。
	Ι	・日本の文化や伝統に親しむ。(心情)	・日本の文化や伝統に 親しもうとしている。	あけましておめでとうございます(I) 【伝統や文化の尊重、国 や郷土を愛する態度】	・正月の挨拶や伝統的な遊びを知る。お正月ごっこや新年の挨拶をし合う。ロールプレイ、絵本等
	ı	・目標を持って勉強や仕事を行う大切さが分かり、自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり続けようとする。(実践意欲と態度)	・目標を持って勉強や仕事を行う大切さが分かり、自分でやろうと決めたことは、粘り強くやり続けようとしている。	①三学期がんばるぞ! (I) 【よりよい学校生活、集団 生活の充実】	・三学期に頑張りたい事をお 互いに話し合う。ペープサート、ホワイトボードミーティング・事前学習やがんばろう会 等を通して励ましや賞賛を 受け、意識を高める。
	2	・自分の長所、友達の長所を考えて、伝えあったり、褒めあったりすることで、お互いを認め合う心情を育てる。(心情)	・自分の長所、友達の長所を考えて、伝えあったり、褒めあったりすることで、お互いを認め合う心情を育てようとしている。	④「いいね!」でハッピー! (2) 【B 相互理解、寛容:A 個性の伸長、A 真理の探究、D よりよく生きる喜び】	・自分のいいところや友達のいいところを考えたり、伝えあったりする。 ・良いと思った行動や言葉を見つけたら「いいね!ハッピーシール」を貼る。
三学	-	・マラソン大会を意識し、 最後まで走る意欲を高め る。(実践意欲と態度)	・マラソン大会を意識し、 最後まで走る意欲を高 めようとしている。	③マラソン大会に向けて (I) 【A 希望と勇気、努力と強 い意志: D よりよく生きる 喜び】	・マラソン大会の目標を確認する。動画で頑張って走っている姿を見て、応援の仕方を学ぶ。
期	I	・自分の命を大切にしようとする。(心情)	・自分の命を大切にしよ うとしている。	⑤うまれた日のことを知ろ う(I) 【D 生命の尊さ:B感謝】	・自分が誕生した時の様子を家族に聞いて、発表する。 VTR、パワーポイント等
	_	・1年間の学校生活で経験を振り返り、自分の成長を感じ、最終学年の六年生への期待感、使命感をもつ。(心情、実践意欲と態度)	験を振り返り、自分の成 長を感じ、最終学年の六 年生への期待感、使命	⑧中学生になってもがん ばるぞ(2) 【D よりよく生きる喜び: A 希望と勇気、、努力と強い 意思】	・中学生に向けて、期待感、 使命感をもつことができるよう、中学生の学習内容を紹 介したり、楽しみにしていることなどを話し合う。
		・6年間の学校生活で経験を振り返り、身体の成長や自分ができるようになったことを知ることで、自信を高めてより努力しようとする態度を養う。 (実践意欲と態度)	・6年間の学校生活で経験を振り返り、身体の成長や自分ができるようになったことを知ることで、自信を高めてより努力しようとする態度を養おうとしている。	⑦六年間の成長を振り返ろう(I) 【A 希望と勇気、努力と強い意志: B 感謝】	・これまでの児童の写真や 学習したものを提示し、視覚 的に成長過程が分かるよう に提示する。
	I	・下級生との活動、思い出を振り返り、感謝の気持ちを持ち、感謝を表す言葉を伝える。(心情)	・下級生との活動、思い出を振り返り、感謝の気持ちを持ち、感謝を表す言葉を伝えようとしている。	⑥小学部の皆ありがとう (I) 【B 感謝:B 友情、信頼】	・下級生と関わった活動、思い出を振り返り、感謝の気持ちを伝える。VTR、パワーポイント

令和6年度 小学部 6年 (Ⅱ課程A) 特別活動 科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
74	6学年 12人		

目標: (知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等評価: (知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

(知及技)実践的な集団活動を通して、友達への関わり方について学び、望ましい人間関係が形成することができる。(小3段階) (思判表力)集団の一員として学校生活に必要な係に取り組むことができる。(小3段階) (学・人)様々な集団活動を通して、よりよい学校生活を築こうとすることができる。(小3段階) 年間目標 単元・題材の目標 単元・題材の評価規準 単元·題材名 単元・題材の活動内容 期 数 ・活動内容を知り、シートに目標を書いたり、振り返りシート (知及技)活動の楽しさを知り、活動の仕 (知・技)活動の楽しさを知り、活動の仕 コーポレーションタイムの目標と を使って自己評価をしたりする。 方について理解できる。(小3段階) 方について理解している。 振り返り (思判表力)自分の役割がわかり、協力 (思・判・表) 自分の役割がわかり、協力 して活動に取り組むことができる。(小3 して活動に取り組もうとしている。 (主学)他学部の先輩や先生たちと交流 段階) して、進んで活動に取り組もうとしている。 【評価資料】 (学・人)他学部の先輩や先生たちと交 流して、進んで活動に取り組むことができ る。(小3段階) 活動の様子で評価する。 (知及技)児童代表として役割を自覚し (知・技)児童代表として役割を自覚し協 ・児童朝会に参加し、学年発表をしたり、他学年の発表を見 協力して活動に取り組むことができる。 力して活動に取り組もうとしている。 (小3段階) (思判表力)児童朝会の内容や準備など (思・判・表)児童朝会の内容や準備など 季節や行事ににちなんだ話を聞く。 について考え、仲良く助け合おうとしてい について考え、仲良く助け合うことができ る。(小3段階) (主学)学年や学級が異なる方だちと共 児童朝会 (学・人)学年や学級が異なる友だちと共 に楽しく触れ合い交流を図ろうとしてい に楽しく触れ合い交流を図ることができ 【評価資料】 る。(小3段階) 活動の様子で評価する。 間 (知及技)活動の楽しさを知り、活動の仕 (知・技)活動の楽しさを知り、活動の仕 他学年の友だちや教師と関わり活動する。 方について理解できる。(小3段階) 方について理解している。 歌やダンス (思判表力)異学年の友達や先生と共に (思・判・表) 異学年の友達や先生と共に 楽しく触れ合ったり協力して活動に取り組 おことができる。(小3段階) もうとしている。 (主学)見通しをもったり振り返ったりしなわくタイム (学・人)見通しをもったり振り返ったりし ながら、他者と協働し、積極的に取り組む がら、他者と協働し、積極的に取り組もう ことができる。(小3段階) としている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。 (知及技)身体を動かすことを習慣づけ、 (知・技)身体を動かすことを習慣づけ、 ・ストレッチや10分間走をして、身体を動かす。 活動内容を理解できる。(小3段階) 活動内容を理解している。 (思判表力)教師や友達と見通しを持っ (思判表力)教師や友達と見通しを持っ て活動に取り組むことができる。(小3段 て活動に取り組もうとしている。 (学・人)見通しをもったり振り返ったりし (主学)見通しをもったり振り返ったりしな ながら、他者と協働し、積極的に取り組もウォーミングアップ 25 がら、他者と協働し、積極的に取り組むこ うとしている。 とができる。 【評価資料】 (小3段階) 活動の様子で評価する。 (知及技)学校生活に見通しを持ち進ん (知・技)学校生活に見通しを持ち進んで 6年生になって 1学期の学習について知り、話し合って学級目標や係分担 で学習に取り組むことができる。(小3段 学習に取り組もうとしている。 を決める。 (思・判・表)キャリアパスポートを活用し 個人目標を決める。 (思判表力)キャリアパスポートを活用し 白己理解を深めている。 キャリアパスポートを記入する。 自己理解を深めることができる。(小3段 (主学) | 学期の目標を考え、よりよい学 校生活を築こうとしている。 (学・人) | 学期の目標を考え、よりよい学 【評価資料】 校生活を築こうとすることができる。(小3 活動の様子で評価する。 レクやゲームを楽しみながら、会に参加する。 (知及技)6年生としての役割を自覚し協 (知・技)6年生としての役割を自覚し協 カして準備や片付けなどの活動に取り組 カして準備や片付けなどの活動に取り組 新転入生にプレゼントを渡す。 むことができる。(小3段階) もうとしている。 会の準備や片付けを手伝う。 (思判表力)児童朝会の内容や準備など (思・判・表)児童朝会の内容や準備など こついて考え、仲良く助け合うことができ について考え、仲良く助け合おうとしてい る。(小3段階) 新転入生を迎える会 (学・人)新転入生と触れ合い、一緒に楽 (学・人)新転入生と触れ合い、一緒に楽 しむことができる。(小3段階) 【評価資料】 活動の様子で評価する。

1 1		(知及技) 図書室の利田の仕方を知るっ	(知・技)図書室の利用の仕方を知ろうと	図書室利用について	・図書室オリエンテーションに参加する。
I 学 期	6	とができる。(小3段階) (思判表力)図書室の利用の仕方が分 かり、進んで本の貸し出しを行うことができる。(小3段階) (学・人)オリエンテーションに参加し、適	している。 (思・料・表) 図書室の利用の仕方が分かり、進んで本の貸し出しを行おうとしている。 (主学) オリエンテーションに参加し、適切	M B 12-13/11 12 /V. (・図書室を利用して本を借りる。
		切な図書室の利用の仕方が分かる。(小 3段階)	な図書室の利用の仕方を分かっている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。		
		(知及技)交流会について知り、自分の 役割について理解できる。(小3段階) (思判表力)交流会の内容や準備などに ついて考え、仲良く助け合って実践でき る。(小3段階)	(知・技) 交流会について知り、自分の役割について理解している。 (思・判・表) 交流会の内容や準備などについて考え、仲良く助け合って実践している。	交流学習(ろう学校、島袋小学 校)	・交流会に参加し、自己紹介をしたり、相手校の発表を見る。 ・歌やダンス
		(学・人)交流会を楽しみにし、進んで取り組むことができる。(小3段階)	(主学)交流会を楽しみにし、進んで取り 組もうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。		
		だちの変化や成長に気づくことができる。 (小3段階) (思判表力)キャリアパスポートを活用して自己評価することができる。(小3段 階)	ちの変化や成長に気づいている。 (思・判・表)キャリアパスポートを活用して自己評価している。 (主学)友達や先生と一緒に写真や映像 などで学校生活の思い出を振り返っている。	学期の振り返りと夏休みに向けて	 ・1学期を振り返り、自分や友だちのことについて発表したり 発表を聞いたりする。 ・キャリアパスポートを記入する。
			(知·技)学校生活に見通しを持ち進んで	2学期の受が生活	・2学期の行事や学習について知り、話しあって係分担を決
		で学習に取り組むことができる。(小3段 階)		とア物ツ・ア仪主心	・2子期の行争や子首についくかり、話しめって係か担を決める。 ・個人目標を決める。 ・キャリアパスポートを記入する。
		(学・人)2学期の目標を考え、よりよい学校生活を築こうとすることができる。(小3段階)	【評価資料】		
2		おけるマナーを養うことができる。(小3段 階) (思判表力)集団活動を通して経験を広 げ自然や文化などに親しむことができる。 (小3段階)	(知・技)集団活動を通して社会生活におけるマナーを養おうとしている。 (思・判・表)集団活動を通して経験を広げ自然や文化などに親しもうとしている。 (主学)自分の役割を知り、協力して活動に取り組もうとしている。 [評価資料] 活動の様子で評価する。	修学旅行に向けて	・修学旅行の日時や場所を知る。 ・自分の役割を知り、必要な準備を行う。 ・修学旅行を振り返り反省や評価をする。
2 学期	3	(小3段階) (思判表力)お楽しみ会の内容や準備などについて考え、仲良く助け合うことができる。(小3段階) (学・人)学年や学級が異なる友だちと共に楽しく触れ合い交流を図ることができる。(小3段階)	(主学)学年や学級が異なる友だちと共	お楽しみ会	・レクやゲームを楽しみながら、会に参加する。
		(知及技)2学期を振り返って、自分や友だちの変化や成長に気づくことができる。 (小3段階) (思判表力)キャリアパスポートを活用して自己評価することができる。(小3段階)	(知・技) 2学期を振り返って、自分や友だちの変化や成長に気づいている。 (思・判・表) キャリアパスポートを活用して自己評価している。 (主学) 友達や先生と一緒に写真や映像などで学校生活の思い出を振り返っている。	2学期の振り返りと冬休みに向けて	・2学期を振り返り、自分や友だちのことについて発表したり 発表を聞いたりする。 ・キャリアパスポートを記入する。
		で学習に取り組むことができる。(小3段階)	(思・判・表)キャリアパスポートを活用し 自己理解を深めている。 (主学)2学期の目標を考え、よりよい学 校生活を築こうとしている。 【評価資料】	3学期の学校生活	・3学期の行事や学習について知り、話しあって係分担を決める。 ・個人目標を決める。 ・キャリアパスポートを記入する。
3 学 #	3	協力して活動に取り組むことができる。 (小3段階) (思判表力)会の内容や準備などについて表え、仲良く助け合うことができる。(小3段階) (学・人)学年や学級が異なる友だちと共に楽しく触れ合い交流を図ることができ	(主学)学年や学級が異なる友だちと共 に楽しく触れ合い交流を図ろうとしてい る。 【評価資料】	6年生を送る会	・下級生と一緒にレクやゲームを楽しみながら会に参加する。・下級生からプレゼントをもらう。

	だちの変化や成長に気づくことができる。 (小3段階) (思判表力)キャリアパスポートを活用して自己評価することができる。(小3段階) (学人)友達や先生と一緒に写真や映像などで学校生活の思い出を振り返ることができる。(小3段階)	(思・判・表) キャリアパスポートを活用して自己評価している。 (主学) 友達や先生と一緒に写真や映像などで学校生活の思い出を振り返っている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。		- 3学期を振り返り、自分や友だちのことについて発表したり発表を聞いたりする。 ・ キャリアパスポートを記入する。
	見通しを持つことができる。(小3段階)	(知・技)小学部での学校生活を振り返って、自分の変化や成長に気づこうとしている。 (思・判・表)中学部に進むことを理解し、 見通しを持とうとしている。 (主学)連級することへの希望や目標をもとうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	進級に向けて	- 1 年間の学校生活を振り返る。 - 中学生になることを知り、中学部での学習について話し合う。
宿意点 継ぎ等				

令和6年度 小学部 6年 (Ⅱ課程B) 特別活動 科 年間指導計画

単位数 /配当時数	児童生徒	担当者	教科書/副教材
74	6学年 1人		

目標: (知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等評価: (知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

(知及技)実践的な集団活動を通して、友達への関わり方について学び、望ましい人間関係が形成することができる。(小 | 段階) (思判表力)集団の一員として学校生活に必要な係に取り組むことができる。(小 | 段階) (学・人)様々な集団活動を通して、よりよい学校生活を築こうとすることができる。(小 | 段階) 年間目標 単元・題材の目標 単元・題材の評価規準 単元·題材名 単元・題材の活動内容 期 数 ・活動内容を知り、シートに目標を書いたり、振り返りシート (知及技)活動の楽しさを知り、活動の仕 (知・技)活動の楽しさを知り、活動の仕 コーポレーションタイムの目標と を使って自己評価をしたりする。 方について理解できる。(小1段階) 方について理解している。 振り返り (思判表力)自分の役割がわかり、協力 (思・判・表)自分の役割がわかり、協力 して活動に取り組むことができる。(小し して活動に取り組もうとしている。 学期のまとめの月です。段階) (主学)他学部の先輩や先生たちと交流 (学・人)他学部の先輩や先生たちと交流して、進んで活動に取り組もうとしている。流して、進んで活動に取り組むことができ 【評価資料】 る。(小1段階) 活動の様子で評価する。 (知及技)児童代表として役割を自覚し (知・技)児童代表として役割を自覚し協 ・児童朝会に参加し、学年発表をしたり、他学年の発表を見 協力して活動に取り組むことができる。 力して活動に取り組もうとしている。 (小1段階) (思判表力)児童朝会の内容や準備など (思・判・表)児童朝会の内容や準備など 季節や行事ににちなんだ話を聞く。 について考え、仲良く助け合おうとしてい について考え、仲良く助け合うことができ る。(小1段階) (主学)学年や学級が異なる方だちと共 児童朝会 (学・人)学年や学級が異なる友だちと共 に楽しく触れ合い交流を図ろうとしてい に楽しく触れ合い交流を図ることができ 【評価資料】 る。(小1段階) 活動の様子で評価する。 間 (知及技)活動の楽しさを知り、活動の仕 (知・技)活動の楽しさを知り、活動の仕 他学年の友だちや教師と関わり活動する。 方について理解できる。(小1段階) 方について理解している。 歌やダンス (思判表力)異学年の友達や先生と共に (思・判・表) 異学年の友達や先生と共に 楽しく触れ合ったり協力して活動に取り組 おことができる。(小1段階) もうとしている。 (主学)見通しをもったり振り返ったりしなわくタイム (学・人)見通しをもったり振り返ったりし ながら、他者と協働し、積極的に取り組む がら、他者と協働し、積極的に取り組もう ことができる。(小1段階) としている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。 (知及技)身体を動かすことを習慣づけ、 (知・技)身体を動かすことを習慣づけ、 ・ストレッチや10分間走をして、身体を動かす。 活動内容を理解できる。(小1段階) 活動内容を理解している。 (思判表力)教師や友達と見通しを持っ (思判表力)教師や友達と見通しを持っ て活動に取り組むことができる。(小1段 て活動に取り組もうとしている。 (学・人)見通しをもったり振り返ったりし (主学)見通しをもったり振り返ったりしな ながら、他者と協働し、積極的に取り組もウォーミングアップ 25 がら、他者と協働し、積極的に取り組むこ うとしている。 とができる。 【評価資料】 (小1段階) 活動の様子で評価する。 (知及技)学校生活に見通しを持ち進ん (知・技)学校生活に見通しを持ち進んで 6年生になって 1学期の学習について知り、話し合って学級目標や係分担 で学習に取り組むことができる。(小1段 学習に取り組もうとしている。 を決める。 (思・判・表)キャリアパスポートを活用し 個人目標を決める。 (思判表力)キャリアパスポートを活用し 白己理解を深めている。 キャリアパスポートを記入する。 自己理解を深めることができる。(小1段 (主学) | 学期の目標を考え、よりよい学 校生活を築こうとしている。 (学・人) | 学期の目標を考え、よりよい学 【評価資料】 校生活を築こうとすることができる。(小I 活動の様子で評価する。 ・レクやゲームを楽しみながら、会に参加する。 (知及技)6年生としての役割を自覚し協 (知・技)6年生としての役割を自覚し協 力して準備や片付けなどの活動に取り組 カして準備や片付けなどの活動に取り組 新転入生にプレゼントを渡す。 むことができる。(小1段階) もうとしている。 会の準備や片付けを手伝う。 (思判表力)児童朝会の内容や準備など (思・判・表)児童朝会の内容や準備など こついて考え、仲良く助け合うことができ について考え、仲良く助け合おうとしてい る。(小1段階) 新転入生を迎える会 (学・人)新転入生と触れ合い、一緒に楽 (学・人)新転入生と触れ合い、一緒に楽 しむことができる。(小1段階) 【評価資料】 活動の様子で評価する。

	1	(h 7 H) (D# d) (1 D (1 + t h 7)		Imato di muse di serie	
学期	6	(知及技)図書室の利用の仕方を知ることができる。(小1段階) (思判表力)図書室の利用の仕方が分かり、進んで本の貸し出しを行うことができる。(小1段階) (学・人)オリエンテーションに参加し、適切な図書室の利用の仕方が分かる。(小1段階)	いる。 (主学)オリエンテーションに参加し、適切	図書室利用について	・図書室オリエンテーションに参加する。・図書室を利用して本を借りる。
		(知及技) 交流会について知り、自分の 役割について理解できる。(小1段階) (思判表力) 交流会の内容や準備などに ついて考え、仲良く助け合って実践でき る。(小1段階) (学・人) 交流会を楽しみにし、進んで取 り組むことができる。(小1段階)	(知・技) 交流会について知り、自分の役割について理解している。 (思・判・表) 交流会の内容や準備などについて考え、仲良く助け合って実践している。 (主学) 交流会を楽しみにし、進んで取り組むうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	交流学習(35)学校、島袋小学校(・交流会に参加し、自己紹介をしたり、相手校の発表を見る。 ・歌やダンス
		だちの変化や成長に気づくことができる。 (小1段階) (思判表力)キャリアパスポートを活用して自己評価することができる。(小1段 階)	ちの変化や成長に気づいている。 (思・判・表)キャリアパスポートを活用して自己評価している。 (主学)友達や先生と一緒に写真や映像 などで学校生活の思い出を振り返っている。	T学期の振り返りと夏休みに向けて	 ・ 学期を振り返り、自分や友だちのことについて発表したり発表を聞いたりする。 ・キャリアパスポートを記入する。
		で学習に取り組むことができる。(小1段階)	(思・判・表)キャリアパスポートを活用し 自己理解を深めようとしている。 (主学)2学期の目標を考え、よりよい学 校生活を築こうとしている。 【評価資料】	2学期の学校生活	・2学期の行事や学習について知り、話しあって係分担を決める。 ・個人目標を決める。 ・キャリアパスポートを記入する。
2	3	おけるマナーを養うことができる。(小 I 段階) (思判表力)集団活動を通して経験を広げ自然や文化などに親しむことができる。 (小 I 段階)	(知・枝)集団活動を通して社会生活におけるマナーを養おうとしている。 (思・判・表)集団活動を通して経験を広げ自然や文化などに親しもうとしている。 (主学)自分の役割を知り、協力して活動に取り組もうとしている。 (其価資料] 活動の様子で評価する。	修学旅行に向けて	・修学旅行の日時や場所を知る。 ・自分の役割を知り、必要な準備を行う。 ・修学旅行を振り返り反省や評価をする。
2 学期		(小1段階) (思判表力)お楽しみ会の内容や準備などについて考え、仲良く助け合うことができる。(小1段階) (学・人)学年や学級が異なる友だちと共に楽しく触れ合い交流を図ることができる。(小1段階)	(主学)学年や学級が異なる友だちと共	お楽しみ会	・レクやゲームを楽しみながら、会に参加する。
		だちの変化や成長に気づくことができる。 (小1段階) (思判表力)キャリアパスポートを活用し て自己評価することができる。(小1段 階)	ちの変化や成長に気づいている。 (思・判・表)キャリアパスポートを活用して自己評価している。 (主学)友達や先生と一緒に写真や映像 などで学校生活の思い出を振り返ってい る。	2学期の振り返りと冬休みに向けて	・2学期を振り返り、自分や友だちのことについて発表したり発表を聞いたりする。 ・キャリアパスポートを記入する。
		で学習に取り組むことができる。(小1段階)	(思・判・表) キャリアパスポートを活用し 自己理解を深めている。 (主学) 2学期の目標を考え、よりよい学 校生活を築こうとしている。 【評価資料】	3学期の学校生活	・3学期の行事や学習について知り、話しあって係分担を決める。 ・個人目標を決める。 ・キャリアパスポートを記入する。
3 学期	3	協力して活動に取り組むことができる。 (小 1段階) (思判表力) 会の内容や準備などについ て考え、仲良く助け合うことができる。(小 1段階) (学・人) 学年や学級が異なる友だちと共	(主学)学年や学級が異なる友だちと共 に楽しく触れ合い交流を図ろうとしてい	6年生を送る会	 下級生と一緒にレクやゲームを楽しみながら会に参加する。 下級生からプレゼントをもらう。

	だちの変化や成長に気づくことができる。 (小1段階) (思判表力) キャリアパスポートを活用して自己評価することができる。(小1段 階)	(思・判・表) キャリアパスポートを活用して自己評価している。 (主学) 友達や先生と一緒に写真や映像 などで学校生活の思い出を振り返っている。	3学期の振り返り	・3学期を振り返り、自分や友だちのことについて発表したり発表を聞いたりする。 ・キャリアパスポートを記入する。
	見通しを持つことができる。(小1段階)	(知・技) 小学部での学校生活を振り返って、自分の変化や成長に気づこうとしている。 (思・判・表) 中学部に進むことを理解し、 見通しを持とうとしている。 (主学) 進級することへの希望や目標をも とうとしている。 [評価資料] 活動の様子で評価する。	進級に向けて	・ 年間の学校生活を振り返る。 ・中学生になることを知り、中学部での学習について話し合う。
 意点 きぎ等				

令和6年度 小学部6年(Ⅱ課程A·B) 生活単元学習 年間指導計画

単位数 /配当時 数	児童生徒	担当者	教科書/副教 材
74	6年生(13名)		

目標:(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等評価:(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

計画・	評価:(知·技)知識·技能 (思·判·表)思考·判断·表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度 (知及技)異年齢集団の人に関心を持ち、関わりながら活動することができる。(小生活3段階)						
年間	年間目標 (思判表力)自然の変化が分かり、それらを表現しようとすることができる。(小生活3段階) (学・人)約束を確認したり、学習でできたことを振り返ることができる。(小国語3段階)) (智)		
学 期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元·題材名	単元・題材の活 動内容		
年間を通して	8	(知乃技)自分のことについてみんなに発表することができる。(小国語3段階) (思判表力)友達の誕生日を知り、祝う気持ちをもつことができる。 (道徳) (学・人)自分のことを伝えたり、相手の話を受け止めることができる。(国語小3段階)	(主学)自分のことを伝えたり、 相手の話を受け止めようとして いる。 【評価資料】 活動の様子で評価する。		・プレゼント作り		
	8	(知乃技)身近な公共施設の使い方を知ることができる。(小生活3段階) (思判表力)約束を確認したり、学習でできたことを振り返ることができる。(小生活3段階) (学・人)日常生活に関わりのある公共施設などを、活用しようとすることができる。(小生活3段階)	い方を知ろうとしている。 (思・判・表)約束を確認したり、 学習でできたことを振り返ろうと している。 (主学)日常生活に関わりのあ る公共施設などを、活用しようと		·事前学習 ·事後学習		
	18	(知乃技) 異年齢集団の人に関心を持ち、関わりながら活動することができる。(小生活3段階)(思判表力) 先輩と一緒に作り出す喜びや協力する経験を味わう。(小図工3段階)(学・人) 他者と関わりをもちながら、つくりだす喜びを味わい、楽しく豊かな生活に活かそうとすることができる。(小図工3段階)	心を持ち、関わりながら活動しようとしている。 (思・判・表) 先輩と一緒に作り 出す喜びや協力する経験を味 わおうとしている。 (主学) 他者と関わりをもちなが	ンタイム	・制作活動		
	8	(知乃技) 身近にいる昆虫の飼育や、草花などを知ることができる。(小生活3段階)(思判表力) 自然の変化が分かり、それらを表現しようとすることができる。(小生活3段階)(学・人) 身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接することができる。(小生活3段階)	(知乃技) 身近にいる昆虫の飼育や、草花などを知ろうとしている。 (思・判・表) 自然の変化が分か	昆虫観察	・自然に親しむ		

	2	(知乃技)新しい先生を知ることができる。(小生活3段階) (思判表力)学年や名前を自分なりの方法で紹介することができる。 (小生活3段階) (学・人)身近な人に関心をもち、進んで関わろうとすることができる。(小生活3段階)	(知乃技)新しい先生を知ろうとしている。 (思判表力)学年や名前を自分なりの方法で紹介しようとしている。 (主学)身近な人に関心をもち、進んで関わろうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	生	・新しい教室・新しい先生・自己紹介
	2	(知乃技)・月、季節、行事について知ることができる。(小生活3段階) (思判表力)楽しみなこと、頑張りたいことを発表することができる。 (小国語3段階) (学・人)日常生活の日課・予定がわかり、生活に活かそうとすることができる。(小生活3段階)	(知乃技)・月、季節、行事について知ろうとしている。 (思判表力)楽しみなこと、頑張りたいことを発表しようとしている。 (学・人)日常生活の日課・予定がわかり、生活に活かそうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。		・学級紹介 ・行事紹介 ・たのしみなこ と、頑張りたいこ との発表
学期	2	(知乃技)交流会について知ることができる。(小生活3段階) (思判表力)交流会に向けて、学年紹介や出し物の練習に取り組むことができる。(小生活3段階) (学・人)交流会を振り返り、できたことを生活の中に活かそうとすることができる。(小生活3段階)	(知乃技)交流会について知ろうとしている。 (思・判・表)交流会に向けて、学年紹介や出し物の練習に取り組もうとしている。 (主学)交流会を振り返り、できたことを生活の中に活かそうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	交流会(沖縄ろう学校、島袋小学校)	・事前学習 ・学年紹介、出 し物の練習 ・事後学習
	2	(知乃技)月、季節、行事について振り返ることができる。(小生活3段階) (思判表力)楽しかったこと、頑張ったことを発表することができる。(小国語3段階) (学・人)学習で学んだことを生活の中に活かそうとすることができる。(小生活3段階)	て振り返ろうとしている。 (思・判・表)楽しかったこと、頑 張ったことを発表しようとしてい る。(学・人) (主学)学習で学んだことを生	学期頑張った会	・1 学期振り返り ・楽しかったこ と、頑張ったこと の発表

	2	(知乃技)月、季節、行事について知ることができる。(小生活3段階) (思判表力)楽しみなこと、頑張りたいことを発表することができる。小生活3段階) (学・人)日常生活の日課・予定がわかり、生活に活かそうとすることができる。(小生活3段階)	(知乃技)月、季節、行事について知ろうとしている。 (思・判・表)楽しみなこと、頑張りたいことを発表しようとしている。 (主学)日常生活の日課・予定がわかり、生活に活かそうとしている。(小生活3段階) 【評価資料】 活動の様子で評価する。	会	・夏休みの思い 出紹介 ・行事紹介 ・楽しみなこと、 頑張りたいこと の発表
	6	(知乃技)修学旅行に向けて、日程等を知ることができる。(小生活3段階) (思判表力)楽しみなこと、頑張りたいことを発表することができる。 (小国語3段階) (学・人)修学旅行に向けての取り組みに意欲をもって参加することができる。(小特別活動)	日程等を知ろうとしている。 (思・判・表)楽しみなこと、頑張 りたいことを発表しようとしてい る。 (主学)修学旅行に向けての取	修学旅行に向けて	・事前学習・事後学習
2 学期	2	(知乃技)運動会でやる種目や日時等について知ることができる。 (小生活3段階) (思判表力)頑張りたいことや頑張ったことを考えて発表することができる。(小国語3段階) (学・人)運動会に向けての取り組みに意欲をもって参加することができる。(小特別活動)	日時等について知ろうとしている。 (思・判・表)頑張りたいことや 頑張ったことを考えて発表しよう としている。		・事前学習 ・目標決め ・ポスター作り ・頑張った会 ・頑張った会
	2	(知乃技)交流会について知ることができる。(小生活3段階) (思判表力)交流会に向けて、学年紹介や出し物の練習に取り組むことができる。(小生活3段階) (学・人)交流会を振り返り、できたことを生活の中に活かそうとすることができる。(小生活3段階)	(知乃技)交流会について知ろうとしている。 (思・判・表)交流会に向けて、 学年紹介や出し物の練習に取り組もうとしている。 (主学)交流会を振り返り、できたことを生活の中に活かそうとしている。 【評価資料】 活動の様子で評価する。	交流会(島袋小 学校)	・事前学習 ・学年紹練習 ・事後学習
	2	(知乃技)月、季節、行事について振り返ることができる。(小生活3段階) (思判表力)楽しかったこと、頑張ったことを発表することができる。(小国語3段階) (学・人)学習で学んだことを生活の中に活かそうとすることができる。(小生活3段階)	て振り返ろうとしている。 (思・判・表)楽しかったこと、頑 張ったことを発表しようとしてい る。 (主学)学習で学んだことを生	2学期頑張った会	・2学期振り返り・楽しかったこと、頑張ったことの発表

3 学期	2	(知乃技)月、季節、行事について知ることができる。(小生活3段階) (思判表力)楽しみなこと、頑張りたいことを発表することができる。 (学・人)季節の挨拶を知り、生活に活かそうとすることができる。 (小生活3段階) (知乃技)季節の変化について知ることができる。(小生活3段階) (思判表力)自分の中の鬼について考えることができる。(小国語3段階) (学・人)鬼の面や作品を使って会を楽しむことができる。(小生活3段階)	て知ろうとしている。 (思・判・表)楽しみなこと、頑張りたいことを発表しようとしている。 (学・人)季節の挨拶を知り、生活に活かそうとすることができる。 【評価資料】 活動の様子で評価する。 (知乃技)季節の変化について知ろうとしている。 (思・判・表)自分の中の鬼について考えようとしている。 (主学)鬼の面や作品を使って	よう	・冬休みの思い・名紹介の保証をは、一条体ののという。 ・今年ののは、一条をは、一条をは、一条をは、一条をは、一条をは、一条をは、一条をは、一条を
	2	(知乃技) 季節の変化について知ることができる。(小生活3段階) (思判表力) 雛人形を作ったり、雛段を鑑賞したりして楽しむことができる。(小図工3段階) (学・人) 伝統的な行事を知り、季節の行事に関心をもつことができる。(小国語3段階)	て知ろうとしている。 (思・判・表)雛人形を作ったり、 雛段を鑑賞したりして楽しもうと している。 (主学)伝統的な行事を知り、	ひなまつり	・ひなまつりって 何?(読み聞か せ等) ・雛壇の鑑賞
留意 引継					